京城日報

二十日夕刊（朝夕刊を併せて八頁）

本紙定價 ▲一部金二錢五厘 ▲一ヶ月金五十五錢 ▲三ヶ月金[illegible] ▲半ヶ年[illegible]（前金に限る郵稅[illegible]）
廣告料金 ▲七字詰一行[illegible] ▲五號活字十五字詰一行[illegible] ▲四號活字十二字詰一行[illegible]
發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 京城日報社 電話番號（編輯）[illegible] 振替貯金口座京城三〇〇〇番

◎聯合軍砲兵集中 敵軍戰線粉碎計畫

聯合軍は今や砲兵の大々的集中を行ひソンム、オアズ兩河岸に於ける獨軍戰線の寸土をも餘さず粉碎せん事を企て聯合軍の砲彈は同地方數哩に亙りて敵の後衞陣地に落下しつゝあり（桑港電報）

◎海牙に暴動起る

食糧問題＝獨逸系蘭人の煽動

食糧問題の爲め海牙に暴動起れるが右は獨逸系和蘭人の煽動に係るもの少からず軍隊は暴徒が街上に防禦堤を築かんとするを阻止せり尙小銃拳銃の射擊盛に行はれ街路に野砲機關銃据ゑられたり（海牙電報）

◎瑞西獨逸に抗議

瑞西政府は獨逸政府に對し過日瑞西行の穀物を積載せし西班牙汽船を擊沈せし事件に付き賠償を要求せり（倫敦電報）

◎洪牙利內閣總辭職

洪牙利內閣は總辭職を爲しテスサ伯は後繼內閣を組織し首相に任ぜられたり（倫敦電報）

◎英國陸相の更迭

十八日英國新聞局發表＝英國陸相ダービー卿はフランシス、レヴェンソン、バーチー氏の後を襲ひ今回臨時駐佛全權公使となりミルナー卿は陸相となりチエンバレン氏は軍事內閣に入れりと（倫敦電報）

◎愛蘭國民黨不出席

十七日の英國下院には愛蘭國民黨所屬議員一名も出席せざるが右は同黨員等が愛蘭に開かれんとする緊急會議に出席せんが爲なり（倫敦電報）

◎西伯利に鐵道急設

米國資本家後援說

勞農政府は西部西伯利に新鐵道を急設することに決し近く起工すべく其裏面には米國資本家ありて援助しつゝありと（浦鹽電報）

◎東淸鐵道名義書替

文書の交換は一應打合せの上か

米佛兩國は東淸鐵道管理權讓受けに就き過般來露支兩國當局につき切りに運動中なりしが東淸鐵道長官ホルワット將軍は此程該鐵道管理權全部を一時支那政府の名儀に書き替ふることに決したるが正式文書の交換はホルワット將軍の入京を待ち支那政府當局及び某國と今一應打合せの上行ふ事となるべしとの說あり（北京特電）

◎段總理出陣見合

段總理が出陣の意を發表するや閣員の多數は國務多端の際總理の北京を離るゝは不可なりとて反對し山間豐、靳雲鵬氏等の諫止切なるあり遂に十九日の出征は一時中止するに至れり（北京特電）

◎日本赤十字聯合國慰問

日本赤十字社にては聯合國に對し慰問使派遣の計畫あり過日來幹事會を開き正副慰問使の銓衡中なりしが愈々德川慶久公を正使とする事に內定せり慰問使一行は正使副使の外委員六名と從者二名にて組織され副長として澤村醫學博士任命さるべし因に一行の出發期は六月なるべし（東京特電）

◎總解合成立

堂島仲買業者は十七日午後四時より總會を開き其の結果總解合成立せしも一名の不贊成者あり更に十九日法律上の研究を爲し解合値段を決定すべしと（大阪特電）

◎永沼中將去來

日露戰役に於ける決死隊の戰死者を弔ひたる永沼中將は鄭家屯より二十日朝來奉直に安東縣に向ひたり（奉天特電）

◉總督邸午餐會

既報の如く長谷川總督は二十日午後零時三十分より東伏見宮殿下の台臨を仰ぎ奉り官邸に於て午餐會を開催せり

◉西洋立憲の由來と我國立憲の精神（四）

法學博士 上杉愼吉氏講演

『朕國家ノ隆昌ト臣民ノ慶福トヲ以テ中心ノ欣榮トシ朕カ祖宗ニ承クルノ大權ニ依リ現在及ヒ將來ノ臣民ニ對シ此ノ不磨ノ大典ヲ宣布ス』と最初に仰せられてある、之は卽ち私が最初に申した憲法制定の御精神は益々國體の精華を發揮せられんとするに在つて

△所謂善政を 行はせられる御旨趣に他ならぬと云ふに當るのである『惟フニ我カ祖我カ宗ハ我カ臣民祖先ノ協力輔翼ニ倚リ我カ帝國ヲ肇造シ以テ無窮ニ垂レタリ』我が大日本建國の御偉業は全く天祖天照大神御一人の力である。併しながら、先帝の仰せらるゝには皇祖が國を樹てさせられたのは、臣民の協力輔翼に倚るものであつて、臣民が力を協せて天祖をお輔け申上げたから茲に大日本國が出來たのである。而して又夫れが無窮に傳はつたのも臣民協力の結果である『此レ我カ神聖ナル祖宗ノ威德ト竝ニ臣民ノ忠實勇武ニシテ國ヲ愛シ公ニ殉ヒ以テ此ノ光輝アル國史ノ成跡ヲ貽シタルナリ』臣民は忠實勇武にして愛國、殉公の念に富んで居るから歷代の天皇を輔翼し奉つて光輝ある大日本國の歷史を

△今日に傳へ たと仰せらるゝのである。斯の如く過去の事から仰せられて『朕我カ臣民ハ卽チ祖宗ノ忠良ナル臣民ノ子孫ナルヲ回想シ其ノ朕カ意ヲ奉體シ朕カ事ヲ奬順シ』汝等臣民は忠良なる祖先の子孫であることを惟ふから天皇の御事業を御輔けて『相與ニ和衷協同シ益々我カ帝國ノ光榮ヲ中外ニ宣揚シ祖宗ノ遺業ヲ永久ニ鞏固ナラシムルノ希望ヲ同クシ此ノ負擔ヲ分ツニ堪フルコトヲ疑ハサルナリ』汝等臣民は天皇と希望を同じうするものであらうと、斯樣に勿體ない事を仰せられ、而して此の負擔を分つに堪ふる事を疑はない。卽ち益々帝國の國威を宣揚する事と、臣民の慶福を增進せしむる事に就て汝等臣民は其の負擔に堪ふる丈けの能力を有つて居る事を疑はないと、斯樣に天皇が我等臣民を御信賴あつて

△此の憲法を 御制定になつたと云ふ事は、我々が憲法の下に生活し、立憲政體を運用するに當つて須臾も忘るべからざる點であつて、實に之は我が憲法の眼目でなければならぬと考へるのである、斯の如く憲法を制定せられ之を臣民に布告せらるゝに當り終始一貫此の大日本國と云ふものは、汝臣民祖先の協力輔翼に依つて出來たものであり、今日に傳はつたのも亦汝等祖先の輔翼、將來も亦汝等臣民の協力輔翼に俟たねばならぬ。忠實勇武なる子孫であるならば、天皇と其の希望を同じくし、負擔を分つ丈の能力ある事を疑はないと仰せられて居るのである故に我々臣民は憲法制定の御精神は何れに在るかを深く考へねばならぬ。序ながら茲に申述べて置くのであるが、臣民が協力して天皇を

△翼贊し奉る とは如何なる事を爲すのであるかと云ふ問題である。或る人は、之は國會議員の選擧の事を仰せられたものであると言て居る。或る有名な政治家であるが、日本人は憲法の制定せらるゝまでは天皇を翼贊し奉る事が出來ない禽獸の如きものであつたが、憲法の制定により國會議員の選擧を行ひ、始めて天皇を翼贊し奉る事の出來る人間らしい人間になつたと、蓄音機の內にまで入れて言て居る人もある。若も臣民が天皇を翼贊し奉るの途が唯だ國會議員の選擧に投票する丈の事であるならば、誠に情無いものであると申さねばならぬ。我々が四年目に一回役場に出て何の某と云ふ名前を書いて

△投票箱に入 れる事の外に何等天皇を翼贊し奉る事が出來ないと云ふものであつたならば、天皇と臣民との關係は誠に淋しいもので、丸で懸隔つた無關係のものであると申さねばならぬ。併しながら我々臣民が天皇を翼贊し奉る方法は唯だ斯の如き四年目に一回投票紙に名前を書いて投票箱に入れる丈のものではない。卽ち其道は或は一身を献げて兵役に從事し或は收益所得の幾分を租稅として献げ或は文武の公職に就くと云ふ如き最も重大なるものである。憲法發布の告文に於ても此の憲法を制定して、臣民翼贊の道を弘むると仰せられたのは恐らく只今申した國會

△議員選擧の 事を眼中に置いて仰せられたものであらうが、新たに與へるとは仰せられずして翼贊の道を弘むると仰せられてあるのは、國會開設に依つて一層翼贊の道を弘むる御旨趣を拜する。祖先の古い時代より收益所得の御初を割いて天皇に奉り、或は文武の官吏となつて、天皇を翼贊し奉つたのであつて、國會議員選擧の如きはそれから見れば一端に過ぎない卽ち臣民翼贊の道はなかつたものを新たに與へるのでなく、少しく之を弘めるのであると告文に仰せられて居るのである。天皇を翼贊するの道は或は兵役に就き、或は納稅を爲し、或は文武の公職に就く如き何れも重大なる事であると申したが、それよりも

△更らに重大 なる根本的なるものゝある事を忘れてはならない。其の根本的なるものに比較すれば、兵役に就くとか、租稅を納めるとか、官職に就くとか云ふ事は寧ろ末の小さな事であると申さねばならぬ。何が根本的であるかと云へば、凡そ國家の存在する所以は最初申述べた通り、人間の本性を遂げて道德を成就するにあり道德が完全に成就せられ、文化が益々推進められて居る事が我が國體の精華である。是等の事を詳しく言へば、長くなるが要するに國家は之を建築物に譬へる事が出來る。家には柱もあり、天井もあり、床板もあり、窓飾もあり、其れ色々なものが、組織的に構造せられて茲に一つの建築物が成立つて居る。

◉道長官會議（日程）

道長官會議は豫報の如く來る二十三日より二十九日迄七日間毎日午前九時より正午迄總督府第二會議室に於て山縣政務總監統裁の下に左記日程に依り開會せらるべく同會議には長谷川總督を首め各部長官、官房局長、參事官、遞信局長、警務總長、臨時土地調查局長、關係各課長列席すべし

四月二十三日 總督訓示、諮問事項 ▲二十四日 道長官提出意見 ▲二十五日 同 ▲二十六日 同 ▲二十七日 同 ▲二十八日 同 ▲二十九日 總督訓示

◉モンド瓦斯問題

資本の多きを厭はず

東洋拓殖會社が平壤にモンド瓦斯工場を起さんとする企畫ある由は既報の通りなるが聞く處に依れば同社にては滿鐵の撫順工場に依賴して朝鮮產各種石炭のモンド瓦斯製造に適するや否や其他

▼諸種の試驗 研究を爲しつゝあり其結果こそ同事業の前途を司配すべきものなるが切者傳へらるゝ處に依れば多木肥料會社の鎭南浦に於ける同事業計畫と競爭を惹起するの虞れありとのことなれども斯る風說は俄かに信を措き難し何となれば第一東拓は他の確實なる企業を排してまでも自ら同事業を經營せんとはせざるべく第二に二社同時に工場を起すとも平安南道の石炭にしてモンド瓦斯を生ずるに適せば炭量の不足を懸念するの要無かるべく若又不適當ならんか悲業すら不可能事に屬するを以て兩社

▼競爭の原因 と成るもの發生せざるの理なり第三、人或は二個の工場設立を許さば各其周圍に同工場の動力を使用して過不足なきだけの他の事業起り夫々グルーブを作すにあらざればモンド工場の經營困難なるべし而も平壤鎭南浦の兩地に於て爾かく事業の勃興を期し得べきや頗る疑問なりと云ふ者あれども實は否らず北九州に各種製造工場の簇生せるは一に石炭の豐富なるが爲めなりセメント麥酒の原料乃至鐵鑛を產するが爲めにあらず今日の我事業界は動力を如何にして容易に且つ安價に得らるべきやが問題にして

▼更に將來は 電氣動能の時代來るべきは何人も異論無かるべしされば動力だにあらば人爲的に之を防止せざる限り其處に必ず企業の伴ふべきは些の疑を容るる餘地無し尙又副產物たる或種の肥料が現に輸出を禁止され居るが爲めに生產過剩の虞れありと爲す者あるやも計られざれども生產不足なるが爲めの出禁にて過剩あらば當然解禁さるべきは勿論なり是要之東拓、多木の競爭說は事理を解せざる者の臆測に過ぎざるべしと

◉點呼召集注意

本年より實施さるべき朝鮮に於ける在鄉軍人演習召集簡閱點呼規則は本月下旬發布の筈なるが朝鮮に於て召集に應じ又は點呼を受けんとする者は本籍地聯隊區司令官に願出を要すべく其の願出期日は本年に限り規則發布後二箇月間延期せらるゝに付き發布前に於て其の手續を爲すに及ばずと其の手續等に關する心得に就ては駐劄軍司令部より印刷に附し各在鄉軍人分會の手を經規則發布後普く在鄉軍人一般に配布する筈なりと

◉地方費戸別稅

客月三十日京畿道令第四號を以て京畿道地方費賦課金賦課規則を改正地方費各種事業の財源に充てむが爲め一般獨立の生計を營むものに對して一戸平均二十錢宛の戸別稅を賦課すること、なりたるが右は生計の程度に應じ相當の等差を設け賦課額を決定するものなれども總額に於て九千圓內外に過ぎざるを以つて每戸の負擔額は大體に於て特別戸別稅（府稅）の約三分の一內外に止まるべしと觀測さる而して本稅は府の特別戸別稅と同時に年一回賦課徵收する取扱となり居れりと尙京畿道地方費賦課金賦課規則中改正の要旨左の如し

第一條に左の一號を加ふ

六、戸別稅納稅義務者平均一人に就き金二十錢

第六條及第七條中『府』を『府面』に改む

第八條の二、戸別稅は獨立の生計を營む者に對し其の所得資產又は生計の程度に依り等差を設けて之を賦課す其の等差及び各人の賦課額は府面之を定む

第八條の三、戸別稅は每年四月一日現在に依り之を賦課し左の期日に依り之を徵收す

（一）戸別稅施行地四月末日

（二）家屋稅施行地但し仁川府を除く五月末日

（三）仁川府六月末日

附則 本令は大正七年四月一日より之を施行す

◆アットホーム參列者注意

來る二十二日仁川碇泊中の軍艦に於て催さるべきアットホームに招待せられたる者は御案內狀に代へたる招待券の携帶を忘れざるやう注意を要す尙招待券には家族同伴差支なしとあるを廣く解釋し他人の介抱を要する幼兒之が附添人として婢僕迄も同伴し又は軍艦見物の意味を以て招待券を他人に交附し得るが如く心得居る向あるやも知れざれども、畏くも皇族の旨を奉じ催さるゝ場所に前記の如き心得違あるに於ては紳士たる體面に關することなれば斯の如き失態なき樣呉々も望しき旨當局者は語れり

得難き絕好機會を利用して

花の仁川へ＝軍艦觀覽

再び得難き好機會に於て軍艦を觀覽しようとする人が大分京城に多い樣でありますから、吾社は茲に軍艦觀覽團を組織して京城及び附近の御方々の御希望を充たしたいと存じ恰度二十一日は休日の事でありますから『花の仁川』へ皆樣を御案內いたす事としました。故に御希望の方は本社又は南大門驛にて往復券を求められ度い、往復費用は左の如く割引致します。

殊に時刻は早朝でありますから、軍艦の觀覽と花見以外に充分の御用達が能きることと存じますから御誘ひ合はされて御加盟あらんことを切望します。尙ほ左記の往復費用は軍艦行きの解纜まで籠つて居りますから勞々御便利と考へます。猶往復券五枚以上纏めて御希望の方へは本社へ御申込次第持參致します

特別列車＝發車時刻

（往）……南大門驛發……午前八時三十分

（復）……仁川棧峴發……午後五時五十五分

往復汽車賃（解纜とも）

一人 金八十錢 滿十二歲以下小兒 金五十錢

主催 京城日報社 每日申報社

東淸線時刻改正

東淸鐵道線長春哈爾賓間は十八日より列車運轉時刻を左の通り改正せり

等級	哈爾賓發	長春着	長春發	哈爾賓着
急行三等	後三、三五	後六、五三	後一、〇〇	後六、三三
郵便毎日	後三、一〇	後一〇、一〇	後三、三五	後一〇、〇〇
混合[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◉關屋局長出張

關屋學務局長は大田中學校開校式參列の爲め同地へ出張を命ぜられ二十一日朝出發の筈

◉青木課長視察談

二十日午後二時より農商工部長官室に於て青木農務課長の支那視察談あり小原長官以下同部員聽講せり

◉中村鮮銀庶務局長

朝鮮銀行庶務局長中村光吉氏十九日朝出發滿洲へ出張せり

群山

▲群電祝賀會 群山電氣株式會社は近年營業狀態益々良好となり業務の進展を見つゝあるが恰も本年は創業五周年に相當するを以て一般電燈需要者其他有志を招待し群山座に於て二十日より向ふ三日間自祝演藝會を開催する由なるが出演者は群山各料亭の藝妓總出にて嶄新なる演藝を演じ觀覽に供すべし ▲協議員重任 群山府協議員任期は四月六日を以て滿了となりたるが八日附を以て大澤藤十郎、樋口虎三、金洪斗、磯部謙哉、中柴萬吉[illegible]の六氏重任の辭令に接したり ▲大運動會 群山實業青年俱樂部にては例年五月一日開港記念日を卜し群山小學校々庭に於て各種の競技運動を催しつゝありしが本年も開港記念日を卜し盛大なる競技運動會を開催すべく同俱樂部委員等は準備に多忙を極め選手等は競技豫習に餘念なきものゝ如し

大田

▲新坪隧道 京釜線改修工事中岡川組の請負にかゝる伊院驛前の工事の一たる榛坪隧道は昨年七月下旬より着手し九箇月を要し去る十四日午後五時無事貫通したる旨報告あり ▲鐵道社宅 大田榮町裏に新築の鐵道社宅は近內茂吉氏の請負にて地均工事及び鑿井等を併せ約二千五百圓にて目下工事中なるが本月中には竣工すべく引續き家屋の建築に着手する筈 ▲大田苗圃 忠淸南道直營の大田市外同南西の大田苗圃は昨今既に移植及び播種を終りたるが本年度の移植は左の如くにて本年度は都合上落葉松を播種せず又杉は試驗的に播種せり 黑松（六十萬）落葉松（八萬）クヌギ（二萬）栗（一萬）山ハンノキ（約五千）にして又播種はクヌギ（四十石）栗（十石）黑松（[illegible]）赤松（二斗）扁柏（六升）杉（一升）[illegible]ンノキ（一石五斗）

人事消息

▲柴崎鐵吉氏（京中校長）二十日附忠淸南道へ出張を命ぜらる ▲上田駿一郎氏（總督府醫學官）二十日附[illegible]道水原、忠良城 出張を命ぜらる ▲池田泰次郎氏（同技師）二十日附楊州郡へ出張を命ぜらる

◆東京より（二） 金谷生

◆上野の電氣博は本月[illegible]日開會[illegible]の人氣のやうに御座候[illegible]出品は總て電氣に關するものを網羅致し居り候間場內に一日も二日も費され申すべく候 ◆殊に朝鮮總督府の出品には朝鮮に於ける水力電氣の調査圖これあり漢江、大同江、龍興江等それぞれ何千馬力の電力を得べしと示されたるは面白く候、圖面によれば目下著手せるは元山水電のみにして他は皆調査地點に過ぎざる[illegible]就中京元線の鐵原附近漢江上流の忠州方面等に多きやうに御座候 ◆農商務省の商品陳列館には滿鮮物產の出品なきが遺憾に存ぜられ候、尤も朝鮮のは櫻田本鄕の總督府出張所樓上にこれあり候へ共今少し新らしき相場等に注意されたきものと希望に堪へず候 ◆雜物舖には滿洲奉天省附近のもの多く蒙古の石玉まで出品されあり候それにも朝鮮產のもの亦少なからず之れは頗る敬服に不堪候 ◆東京の鮮魚は近時頗る朝鮮方面のものを輸入せるが如く、東京人お自慢の鮨の原料が朝鮮米と朝鮮の鯛に成るとすれば江戶ッ子の食物の上より朝鮮に征服せられたるものと云はざる可らず候 ◆小生一日銀座の通りにて朝鮮人參と端川石鍋の店舖を見て尠なからず感興を催ほし候、これ朝鮮の東漸ともいふべく、滿鮮の努力の君子更に奮發せられては如何のものかと存ぜられ候 ◆尤も兩毛線の一驛にて貨車積の[illegible]が見たる時はさすがに滿洲の豆粕なりと[illegible]致し候（四月十四日）

時間表

[illegible]

十一月一日現行

◉王城の跡に公孫樹を御手植

二十日景福宮御視察の東伏見宮依仁親王殿下

東伏見宮殿下には二十日午前十一時過ぎ德壽宮御出門、幕僚を隨へられ自動車に召して景福宮に成らせられたり、この日春空は快く晴れて紺青を溶かしたるが如く

◇春光融々として 滿都に漂ふ、是より先き景福宮に於いては小田事務官を首め職員一同本館前に堵列、御出迎へ申し上げたるが宮殿下には御著と共に小田事務官の御先導に依り其の昔國王が文武百官を謁見して政治を議したりてふ勤政殿より思政殿に歩を抂げられ、壯麗無比なる點に於て國寶の一にも加へらるべき

◇康寧殿の建築美 を賞し給ひし後慶會樓に御成りあり、殿下には東側の階段を登り給ひしが樓を繞れる池水靜かに翠滴る松の影薄紅の霞かと許り咲き匂ふ櫻の影を宿して水底にも亦春の色漂へる情趣を倦かず眺められ、夫より康寧殿の裏手を御通過、光化門入口なる蠶勢舘及び

◇交通舘を御巡覽 相成りたる上本舘前に引返へされ此處にて銀杏の樹を御手植ゑあり十一時四十五分再び自動車に召し一旦石造殿へ御歸舘相成りたり

▲櫻の南山を御逍遙

天滿宮より總督官邸へ御成

東伏見宮殿下には正十二時再び德壽宮御出門、長谷川町を眞直に京城郵便局より左折して本町通りへ向はれ倭城臺に御成りあり總督府農商工部前にて自動車を捨られ徒歩武官の御案内にて京城神社及び

◇天滿宮に御參拜 あらせらる殿下にはこの日南山公園に登られ萬戸の甍波の如く樹々の若芽に春霞棚曳く大京城の大觀を擅にせらるゝ御豫定なりしも時間の御都合に依り天滿宮境内を御逍遙相成りしのみにて零時十五分總督官邸の午餐會に台臨し給ふ

◉櫻のトンネル

＝之に電氣提灯アーク燈＝都の春はこゝよ＝りぞ溢れ出しか＝

♣倭城臺の夜櫻 倭城臺總督府横手なる櫻谷の櫻花は昨紙所報の通り昨日今日八分通り咲揃ひ遠く望めば南山の緑に映わて淡紅の霞を碧瑠璃の玉盤に盛りたらんが如く近く花下に立寄れば宛然に花の隧道、都の春はこゝよりぞ流れ出でしかとも覺ゆるほどなるが總督府にては二十日頃より花間に電氣提灯を點じ其上處々にアーク燈を建て、千金にも代へがたき春の宵を愛でつゝ短き花の盛りを惜む人々に便する由なればこゝ幾夜の賑ひさこそと思ひやらる

◉又復浦鹽の强盜騒ぎ

被害者の邦人は助かり＝賊は探偵犬を怖れ香水を撒く

十九日敦賀歸客談＝十二日夜烏港對岸プフタウーリスの露人漁業家ストリコーバ方へ四名の强盜押入り一齊射撃を行ひて三千留取りたり被害者の一名日本人山田忠次郎は不思議に命中せず死骸の間に伏して死を裝ひ助かりたり賊は探偵犬の追跡を怖れ香水を撒布して行方を晦ましたり（敦賀電報）

□東伏見宮殿下へ献上品

長谷川總督は目下御滯京中なる東伏見宮殿下に對し十九日午後大島副官を石造殿に遣はし左記物品を献上したり

一、高麗紅蔘　二斤
一、韓山苧布　二疋
一、詩箋紙　一巻
一、高麗燒花瓶　一對
一、蔬菜及果實　六籠

—◦◦南山より倭城臺の櫻を賞でさせらるゝ東伏見宮殿下◦◦—

◉電車に轢殺さる

鍾路五丁目の線路で

十九日午後一時十分頃京城電氣株式會社の龍山行九十一號電車が鍾路五丁目三十四番地先を進行中京畿道抱川郡一東面龍虎洞の兪昇老（四八）なる者が車前を横切らんとして救助網に觸れ頭部其の他を强打し出血夥しく人事不省に陷りたるより總督府醫院に擔ぎ込み應急手當を加へしも同日午後六時半遂に絶命せり鍾路署にて運轉手權五語（三）を引致取調中

◉鬼上軍の爲人に感心す

熊本に於ける視察團

一行は十九日午前八時福岡發太宰府に向ひ菅公廟に詣で十二時熊本に向け發車したり大牟田にては熊本市官民有志新聞社員多數の出迎へあり上熊本に下車と共に俥を連ね直ちに本妙寺に參詣す境内は早や新緑に蔽はれ幽邃にして苔蒸したる石疊に朝鮮芝青々と生ひ居るも遠來の客に取りては懐かしく寺僧の案内にて清正公の像を拜觀し朝鮮人金完の墓前にて一片の哀詞を聞き何れも苔蒸したる墓を撫でて其の誠忠に感じ合へり寶物舘にては朝鮮王の書朝鮮總ひの清正の著衣其他の寶物を參觀したるが其の遺物に依り朝鮮人側は清正が武勇の人なると共に仁慈の心篤く如何に朝鮮の文明を自國に移入したることの多きかを知り清正に對する誤解釋然たるものありたり本妙寺より再び加藤神社に詣で山上より市街を脚下に見遙かに阿蘇の噴火山を望み雄大なる展望を賞し更に水善寺公園に到り有名なる庭園を祇六時旅舘に投す（熊本にて視察團幹部發電）

◉軍艦觀覽者續々來仁

悠々たる春の海の眺も佳し

京城高等女學校生徒六百名は午前八時卅分著列車にて下仁碇泊中の軍艦の觀覽を爲せるが京城中學生徒六百名京城各小學校生徒亦千數百名何れも十時半著臨時列車にて下仁數十隻の艀船に分乘沖合遙かに波を蹴つて軍艦を觀覽し午後の臨時列車にて歸京せり此の日天候靜かに春の海には一伏の小波だに起らず漣波亦め光云はんばかりなく市中は觀覽の客を以て雜沓を極めたり（仁川）

中學生の軍艦見物

—廿日午前南大門驛にて—

◉軍艦觀覽團體申込

左記の各官廳會社商店より今四日本社主催軍艦觀覽團へ團體として加盟の申込みありたり（申込順）

土木局營繕課、總督府諮問、京城府廳、東洋拓殖會社、大同生命保險會社、篠崎商店、龜屋商店

◉電車の脫線

二十日午前六時五十分頃京城電氣株式會社の九十號電車は光化門前停留場にて脫線し七時十五分復舊運轉せり

◆御怡樂は―乘員の端艇競爭

驚くべき御注意力に富ませ給ふ東伏見宮殿下

東伏見宮殿下が極めて御注意深く在すことは松永第二艦隊參謀の談話に見ゆし通りなるが更に承はる處によれば艦隊に於ては隨時擬似展望鏡演習を行ふ事あり擬似展望鏡と云ふは

◆潛航艇 のテレスコープを模したるものにて其演習の際は前夜より密かに是を附近海上に浮べ置くなり斯くて愈々其當日となり旗艦の檣頭高く『潛航艇見ゆ』の信號掲げらるゝや艦隊は一齊に行動を開始し展望鏡の所在を突き止め或は是を避け或は是を砲撃する等樣なの

◆演習を 行ふものなるが何分右の展望鏡は直徑二寸の圓柱にして然も海面に現はれたる部分は僅かに二尺に過ぎず容易に發見さるゝものにあらざるも萬事に御注意深き宮殿下には何時も誰よりも先に逸早く御氣付ありて夫々臨機應變海に[illegible]を得たる

◆御指圖 を賜はるより乘組の將士も今更の如く腋下三斗の冷汗を催すと云ふ又殿下には御職務柄殊に尙武の氣風に富ませ給ひ折節艦隊にて催す端艇競爭などは非常なる興味を以つて御覽遊ばされ此時のみは單調なる海上生活も忘れ給ふにはあらざるかと思ふ程御悦びありと申す

◉軍艦觀覽に就いて

一般に注意を願ひ度きこと

それは―[illegible]

本社主催の仁川行軍艦觀覽團に就て左に二の事項を申上げます

□軍艦 内で御注意を願ひ度きことは（一）攜帶品を成可く持ち行かぬこと（二）艦内で煙草を喫はぬこと（三）艦内を勝手に觀て歩くとは絶對にできませんから一々案内者の指圖を守ること（一）下駄穿きは無論の事として例令靴でも裏に鐵の打つてあるものは艦内を歩く事を許されませんから豫め御承知ありたし

□目標 仁川の埠頭には『京城日報社』の社旗を立て置きますから其の社旗を目當てに御參集あり度く其處には本社の係員が居りますから萬事御問合を願ひます。

□喫茶 また仁川の埠頭の一定の場所には喫茶の用意もしてありますから渇を醫する事も出來ます

□辨當 は必ず各自御持參あり度し。

□切符 は本社に於て發賣しますから本社へ御申込を願ひます。

□猶ほ 當日午前九時、第二艦隊司令長官東伏見宮殿下には南大門驛御發仁川へ御歸艦あらせらるゝ由につき團員諸君は必ず定刻前南大門驛に御參集あり度事を願つて置きます

◉牛耳洞行汽車割引

廿一日より卅日迄

牛耳洞の櫻は一兩日前より綻びそめたるが二十一日の日曜日頃には多數の遊覽客を迎へて三四分通りの開花を見るに至るべく二十三四日頃は

▲滿開ご なるべきこと故京城管理局にては一般遊覽者の利便を圖るべく二十一日より三十日迄の期間内二三等乘客割引往復乘車券並に二三等通常往復乘車券の發賣を取扱ふ事となりたるが割引往復乘車券は南大門、龍山

▲兩驛に 於て取扱ひ發賣日に拘はらず四月二十一日より三十日迄の期間内は有効とせり但し復路の通用は往路乘車の當日に限らるゝものなり之れに依る特定乘車賃金は南大門龍山兩驛とも二等大人八十錢小兒四十錢三等大人四十五錢小兒二十三錢にして本券五枚以上購求申込ある場合は

▲發賣驛 に於て便宜配達すべしと尚ほ通常往復乘車券は西氷庫、往十里、清涼里、議政府各驛より發賣するものにして發賣期間は前記割引乘車券に同じく通用期間は發賣當日限りのものにして廿八日觀櫻臨時列車を出すべし

◉二高會觀櫻

京城在住の二高出身者を以て組織せる二高會にては二十一日午前中牛耳洞に觀櫻會を催し同日午後七時よりカフヱパウリスタにて懇親會を開くと

◉給仕團軍艦見物

總督府給仕約百名は二十一日午前五時五十分南大門發列車にて仁川に赴き軍艦觀覽の上午後六時二十分歸京の筈

運動界

▲京電遞信庭球試合 二十一日午前九時より遞信局コートに於て遞信局對京城電氣會社の庭球競技あり兩軍共八組宛出場すべし

▲庭球春季大會 二十一日正午より朝鮮銀行コートに於て京城庭球俱樂部春季大會を開き約四十組の參加ある筈

▲二十日軍艦參觀の爲め京城から仁川へ下つた學校生徒の數は非常なもので總數二千八百名内譯にすると京城中學校六百五十一名龍山中學校[illegible]名高等女學校六百名[illegible]小學校は八校で千三百三八▲南大門驛では臨時列車を運轉して之等の生徒の爲に便を圖つた、國民に海事思想を養成させる機會は比較的少いものだが這う云ふ時を利用して學校が率先して生徒に參觀させた事は教育上誠に喜ばしい事で加ふるに晩かな絶好の見物日和で生徒の喜びは非常なものであつた▲四月二十日から質屋規則が改正になつて流質期間が滿三箇月と訂正されたつまり從來は日數の計算で月も一箇月として勘定されたものが改正になつてからは滿九十日を經過しなければ流質にならぬ事になつた然し利息は從前通りで九十日が四箇月に跨がつた際は四箇月分の利息を拂はなければならぬが幾分入質者の爲には福音である

◉連絡船上陸客 十九日朝

[illegible]

讀者文藝 課題及び募集規定

□募集規程 ▲用紙は端書又は同形の用紙一枚毎に雅號又は匿名の外に住所氏名明記の事▲一等一名に五十錢書籍券を呈す▲[illegible]

締切 毎月十九日 二十日發表

天氣 曇

二十日午後六時迄 四月二十一日 [illegible]

大阪期米

仁川期米

仁川米豆取引所 六月限

商況

兵庫期米

二十日前場 先限寄付 二十六圓五十五錢 二番 五十三錢 三番 三十七錢

東京期米特電

二十日前場 一番 二十六圓七十三錢 二番 六十三錢 三番 五十三錢

大阪三品特電

二十日前場 四月限 五月限 六月限 七月限 八月限 九月限 三四一・三五

大阪株式特電

[illegible]

大阪期米特電

二十日前場 先限寄付 [illegible]

下關期米特電

[illegible]

雜報

◉綿糸布反落

反落 二十圓以上

約四十錢方暴落

◉牛皮は教訓

圭迄飛沫を及ぼし 仲買及賣

◉鐵板益々强硬 不振の商狀

氣配徐々

引締 就中丸釘殊に氣强

◉友禪毛斯樂觀

南大門の廻穀

仁川正米

生魚市場

各地商況

釜山穀物（十五日）

市場雜觀

小賣白米

北濱だより

◉正米持合ひ

惱み模樣 人氣行

◉罐詰の近況

獸肉類 魚肉類

下關相場

仁川期米

▲二十日前場

大阪天候晴天（不勢） 昨止九錢

下凝して散會 安不勢の裡に

解合問題に材料

胚胎するもの或は反抗的な使ふた正米事情に依る

尙種々の方法依り調節計らる

高値は買方も大警戒

廣澤正次郎 期米實買之業務追豆 仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 電話長七〇五番 一〇六番

仁川 倉重仲買店 電話 五〇六 一二三 海岸町

ウ 內海仲買店 仁川米豆取引所仲買人 仁川本町 電話長 二五番六三番 （一〇） 又ハ（ウ）

園 仲買店 仁川米豆取引所仲買人 電話 二八 長二八三 電略シ又は（カクシ）

仁川米豆取引所 二十日の六月限

下關期米

二十日前場　既報解合ひの當中附出し石數は當限三萬三千石中限九萬八千四百石にして値段は前報通り二十六圓三十錢なり

大阪前止め　二十六圓廿二錢先二十五錢著にて中二十二圓十錢先二十五錢と一錢安に寄付一二錢を採合で二節大阪後寄二十一錢三節二十四錢の入電に二十二錢十二錢より五錢

平均値段　一節　二節　三節　四節

◉西鮮の漁利

非常なる速度にて著しく發展す

平安南道沿海に於ける一般漁業は從來遲々として振はず漁獲物も極めて少額に過ぎざりしが數年前より内地通漁船の出漁増加せると一面販路の擴張は平南水產界に一大福音を齎し以後年々漁獲高激増の傾向を示し漸く西鮮沿海の漁業有望なる事を一般より認めらるゝの域に進み既に漢川浦の如き平壤に販路を求むべく目下平漢運輸組合に於て計畫中にて將來は平南水產界に大改革を見るや火を睹るより明かなり今試みに大正六年中に於ける水產狀況を見るに沿海の漁場數は免許漁場十箇所、許可百十九箇所、屆出漁場三百十六箇所の多きに達し之に對する漁業者内鮮人を通じて六百二十七戶二千三百五十人を算し之に内地よりの通漁船を交へ昨年中の漁獲高は五十萬八千五百九十三圓の多きを示し居れり而して之等漁獲物中最も多きものゝ左の如し

石首魚十三萬八千五百三十四圓、太刀魚四萬八千九百五十九圓、鰕二萬六千三百五十圓、鯛四萬九千五百七十五圓、ニベ二萬七千九百二十四圓、鱈一萬五千七百四圓、鱈一萬二百圓、イカナゴ一萬六千二百圓等にて之等を漁する主要漁場は大同江及清川江下流漢川浦沖合、廣南浦沖、平原江西兩郡沿海等なり

左に漁獲高の累年別を示し如何に漁業の發展せるかを示さん

年次	土地漁民	通漁者
大正元年	一〇九三〇〇	―
同二年	七八〇八五	四一四二〇
同三年	八九九三二	四〇五八五
同四年	一一一六〇六	八九八一二
同五年	二二二三五四	九二五〇七
同六年	三六七一八八	外一四一四〇五

以上の如くにして大正元年は在住漁業者のみにて内地人の通漁者を見ず漁獲高も僅々十萬餘圓に過ぎざりしに翌二年に於ては漢川浦沖其他沿海への通漁者を見其後年々增加し昨年度に於ては著しく漁獲高の膨脹を示し居れり、尚本年は漢川近海のみにても二百餘隻の通漁船ある筈なれば其漁獲高は甚だしき增加を見るならんと豫期され居れり、次に水產製造品の發展亦著しきを示し前年に於て製產額八萬四千八百六十七圓なりしも六年は一躍十五萬九千六百餘圓を示せり之等製產品は主として素乾、煮乾、鹽乾、鹽藏、鹽辛品等にして其輸移出の如きも年々旺盛を極め昨年は神戶、下關、支那及び鮮内各地に對し約二萬五千餘圓の多額を見たり然して本年の如き製造業者に於て市價昂騰の爲め益々大規模計畫の下に製造すべしとのことなれば向後に於ける平南水產界は漁獲物製產品兩々相俟つて一大光明を放つに至るべしと

◉一坪農業にて光榮を擔へる

◆忠南稷山公立普通學校◆

昨年十一月靜岡縣濱松市全國一坪農業奬勵會主催に係る第八回全國一坪農業共進會開設に當り忠南道稷山公立普通學校は生徒實習農產物を出品したるに就中大豆は其の成績優秀の故を以て全國選拔の月桂冠を得特等賞を授與せられ忝くも　天皇及び皇太子殿下の御覽に供し奉りたる由今回同會長より同校に對し申來り尚感謝狀記念狀等を送付し來りしため同校及び生徒は非常の光榮を感じ居れりと云ふ（公州）

◉鐵道と增收

本年三月中湖南全線狀況如左

本年三月中扱數（單位圓）

乘車人員	[illegible]	降車人員	[illegible]
小荷物斤	[illegible]	手小荷圓	[illegible]
客收入圓	[illegible]	客收入圓	[illegible]
發貨物噸	[illegible]	收入計	[illegible]

昨年同季より增額

貨車收入	[illegible]	客車收入	[illegible]
以上合計	[illegible]	（約五割の增加）	

◉春鯖の季節

慶北慶州郡書記上野政太郎氏は水產並に學校組合事務視察の爲め大邱に來りたるが同氏の談に依れば同郡甘浦沿岸に於ける春鯖は非常の漁期に入り既に二百隻の漁舟之れに從事し居り未だ最初期の事とて一日幾何と確言は出來ざれども漸次漁期に入れば相當の漁獲ある見込にて相場は協定相場にて一尾六七錢を唱へ居る由なるが同地に於ける盛漁期は秋季にて同季には五六百隻の漁船集り壯觀を極むと

ナリネの國より

全亞的の灌佛會

=喇嘛僧同行記=

◆東京に於ける喇嘛僧一行は月の六日の著京以來出發の日の十四日お午まで晝夜間斷なき大歡迎を受けた、六日は東京驛に著くと共に支那留學生はじめ有志の人波に押しつぶされさうで五色の旗がプラットフォームを埋めたのも壯觀であつた

◆一行は先づ二重橋外で宮城を拜し聖上陛下の萬歲を三唱した、次いで外務省から支那領事館を訪問し神田の旭樓に投宿することゝなつた、七日は淺草の本願寺で日蒙佛敎聯合協會の會式を擧げ午後はまた駿河臺下中央佛敎會館で盛大な釋尊降誕會に臨んだ、會は佛敎五團隊の主催になるもので非常な賑ひであつた、

◆次いで八日は新宿御苑の拜觀、溫室の蘭花植物や、純日本式の御花など極樂とは恁麼處かと一同感嘆に餘りある樣子であつた、殊にヒマラヤ杉の樹立や滿樹の櫻花など眼もさゆるばかり唯だ尊ときに言葉もなかつた

◆正午は日比谷の花祭り高い花御堂にお釋迦樣の御像を安置し奉つてその周圍を花のやうな稚子が取りまきこれに日本の僧侶をはじめ喇嘛一行印度人などの參拜したのは愈々全亞細亞的の灌佛會であつた、夕方からは更に上野精養軒で大歡迎會があつた、席上頭山滿翁や田中舍身居士などが一場の演說を試みた

◆九日は朝から海軍兵器廠見學、正午淺草觀音及び芝の增上寺參拜、夜は上野の電氣博を見た、十日は雨で更らに日光の見物、十一日は所澤の飛行機見物を休み、午後から鎌倉及び江の島に向つた

◆十二日は橫濱から鶴見の總持寺參詣、午後は東京に歸つて上野の動物園を觀た、十三日はまた淑德女學校から向島見物を了り愈よ十四日の午前十一時過ぎ上野から汽車で長野の善光寺樣に參詣した、兎に角八九臺の自動車上に翩つた喇嘛の法衣は紅、黃、海老茶色とりどりの美しさを見せて花の都の一異彩であつた（東京にて德谷生）

［一行］……三郎、……井織一、同依子、……光男、青木……次郎、板谷邦介、同いと子、大橋清三郎、……哲次、藤本鳴邦、熊谷新次郎、同いく、同せつ子、對口榮作、自嶋善之助、島田好榮、原田みわか、島田通、外人一名

◉斯うすれば鮮支勞働者が

◆喜んで而かも安心して働く◆

兼二浦騷擾事件は西鮮地方に於ける工場主に對して大なる敎訓を與へたとも云へる今度の事件は觀察の仕方で如何樣にも解釋されてゐるだらうが今日に於ては單純なる支那人夫と朝鮮人夫との喧嘩でなくて何か

◆此間に消息を傳ふる者があると見られる

此の如き事件を假に工場主に對する示威運動や牽制運動の如く見るならば多數の勞働者を使用するものゝ更に甚大なる注意を要する只單に注意するばかりでなく勞働者の生活に大なる安定を與ふる方法を講ずることが最も緊要であらう三井鐵山では昨年來の物價騰貴に對して一向に勞銀を上げない勞働者の幾分は當初他の工場の賃率を聞き或は誘惑に應じて他の工場に走つたものがあつた

◆三井の鐵山は

此時に際し勞働者待遇の方法として賃金こそ上げぬが其代り物價が幾何騰貴しようが勞働者の生活に不自由無からしむべく米や粟や小豆や鹽や草鞋の特賣を始めた現に米は一人一日一升を限りて十四錢其他の物も極めて安く賣出した一方、公傷公病者に對しては給料の半額を給して尚醫療は會社の方で施すと云ふことにした其處で三井鐵山の三百幾十名と云ふ鑛夫は決して動かない即ち生活上の安定を得て從順に精勤してゐる而已ならず當初他の工場會社に趨つた者も日ならずして歸山し再使用を願出づるとの話を聞いた。勞働者を使用する者は須らく此の如き方策を講じ勞働者をして決して動搖せしむることなく事業の發展を遂げられんことを希望して已まぬ

南鮮一廻り

八島生

◇想ひ出深き櫻丸の末路　關釜船櫻丸が海郵協會より太陽商會に百十萬圓にて賣却せられ目下橫濱に於て改造されつゝある事は人の知る所なるが此の改造によりて煙突一本、暗車二個に減じ客室は全部取去り千三百噸積の貨物船となり伊佛何れかの國に當分傭船をなしたる後再び郵船の内約整ひ居る由而して櫻丸の代船には郵船上海航路にありし博愛丸（二千三百噸）を愈々十八日より就航せしめ居り候（釜山埠頭にて）

◆値上値上

◆止めど無き値上げに何うなるか◆

近頃到る所に於て見る現象ながら何も値上げ彼にも値上げと、斯くも値上げづくめでは迚もやり切れず長春の如き理髮組合は五十錢の値上の議を其の筋へ伺ひ出でんとして大分ソコ此處で騷いでゐた樣なれど、何うやら是れは立消えとなりし如く、湯屋業者に於ても負けてはゐず、愈大人六錢、湯札二十枚一圓に値上げすることに決して目下伺ひ出中なるが、今度は

猫も杓子も御仲間入

藝者一時間一圓五十錢

といふ花代の値上げをする事になし其筋へ是亦伺出中だといふが之を聞いたる酌婦側でも默つてゐず目下寄々相談中であるといふが扨てさうなれば仲居の祝儀も今まで一圓の處を至適か二圓といふ譯にも行かないが一圓二十五錢位は至當だらうといふことに決著したものゝ、向ふ樣に端したのない時はお剩を出すのも失禮に當ると躊躇の好い取越し苦勞をしてゐるものもあるとか（長春）

◉アメリカの人が黑船が來たと大騷

◆殆んど嘘の樣な事實談◆

今回シャトルより回航の金華山丸の土產談に依れば同船が北米合衆國シャトル港に豆油を滿載し行きたるに同港タンクは全部充滿し又籍詰のもの港岸に滿積しあり陸揚げの見込なき爲め同港を隔つ約三十哩のエベレット港に船を廻はし陸揚せし始末なりと云ふ之に就き珍談あるエベレットはシャトルを距る僅かに三十哩に過ぎざる港なるに本船の如き六千噸など云ふ黑船（大船）が本港に入港せしは始めてなりとて市民は非常に歡待をなし市長は勿論學童其他團體をなして船の見物に來るもの多かりしと（大連）

◉氷上運動會を陸上に改めて

◆愈五月五日擧行すべし◆

去る二月十日を以て鴨綠江上に開催の筈なりし滿鮮氷滑大會は氣候溫暖となりし爲め危險の虞れあるを以て延期し本年に限り陸上運動會に繰替ふる事と決定したる由は既報の如くなるが去る十六日夜幹事及び役員會を民團樓上に開催の上愈々來る五月五日の日曜日を期し滿鐵運動場に於て開催すべく決定し各掛り運動競技の種類其他の事項を決定したるが其の主たるものは左の如し

（會長）森三郎（副會長）松原信一郎、小倉鋠一（顧問）中野初太郎、武村良一（審判係長）……（接待係長）……（設備係長）……（會計係長）……（庶務係長）……

又運動競技中市内を數區に別ち是れに滿鐵、軍隊、警務署、銀行會社、郵便局、採木公司、無限公司員の選手競爭を行ふ事となり左の如く役員を決定したり

委員長……（滿鐵）……（銀行會社）……（郵便局）……（採木公司）……（無限公司）……

◉俘虜が入込だ

二手に岐れて

濱江道尹よりの報に依ればハバロフスク方面の獨墺俘虜數十名兩路に岐れ一は林古吉林寧古塔方面に一は長春方面に向ひたりとあるより孟督軍は直ちに該地方長官に急電を發し嚴重警戒中なりと（大連）

◉支那人夫に逃げらる

◆いくら作れて來ても不足◆

平壤兵器支廠に於ては目下請負者清水組に於て其の工事を急ぎつゝあるも人夫不足の爲め容易に工事の進捗を見ざるの狀態なるより同組にては滿洲支那人夫二百四十餘名の募集を爲し平壤に輸送中奉天に於て逃亡せしが其中漸く六十餘名丈を伴れ來り十七日平壤に著したるが之れだけにては迚も不足なるより同組に於ては再び大募集を行ふ豫定なりと（平壤）

寺院と敎會

◎曹洞宗（若草町）二十一日午前十時より靈風會例會を催ふす由

◎南山本願寺　に於ては二十日午後七時より藤内輪番師の『唯一門』の講話並に上要師の『醫術の眼鏡より宗敎』と題せる說敎ある由

◎救世軍の集會　三月二十日（土曜）午後八時三十分百三十銀行前に集合石島大尉　同三月二十一日（日曜）午前九時半日曜學校　同日午後八時半聖別會　同午後八時半『汝は其人なり』石島大尉

◎メッヂスト敎會（旭町二丁目三十一番）日午前十時野外禮拜、新任牧師歡迎、場所西大門外阿峴里京城林業試驗場（鍾路園）傳道說敎午後八時『罪の自覺と聖者』中村牧師

自動車

東京京橋區南紺屋町　自動車學校

月一日新學期先づ至急規則申込

規期の修業にて月收百圓を得て留所に成功せんとせば現今最も要なき及自動車飛行機の技術を修得せよ

職業

專賣特許内外實用品前單優美遠近明女自宅出來年中無休機具一切貸與し日收壹圓

水久買受契約○熟練見本◎特約店募集

大阪北區福島中二丁目電停留前　二葉商會本店

新式灸術

熱くなく灸あとにかたも付かず諸病根治す

伊藤灸術專門院　京城本町二丁目釘本商店前入坂下

タイヤ　壹圓九十錢　チユーブ　同　八十五錢　耐力五千哩以上保險附

26 28 吋の二種あり小包送料實費中受

其の他上中下種々有之候　カタログ切見本御申越次第送呈

大阪ゴム製造所　大阪西區北堀江御池通六丁目二七　電話西一九二四番　振替大阪二七〇〇五番

菊苗

他に類なき珍種を集め之が頒布に當りても充分の責任を帶び高評を博し居り培養法名鑑目錄は往復はがきにて申込進呈

大阪府天下茶屋臨内　猪子園藝場

岡田醫學博士證明　腦病良藥　のぼせ引下げの良劑　レーベン

五十錢　八十五錢　一圓六十錢　三圓

本舖　東京　中南定太郎　各藥店ニアリ

朝鮮名產　金剛飴　金剛山

京城本町　電話二十七　四七五　龜屋

謹告

四月十六日十八日京城日報掲載福海軒廣告中元金谷園主厨子英洲を本月十四日より給料四十五圓にて招致特別料理云々と有之候も右コックは金谷園に於ては第五番目のコックにて一月十六日解雇致候弊園主厨馮湖根は開業以來五ヶ年間現在弊園に營業に從事致居候間此段謹告仕候也

大正七年四月十八日

京城長谷川町電話一五二五番　高等支那料理　金谷園　主人謹白

赤毛を生ぜしむるの憂ひ絶對になし

レートポマード

此の新煉香油生れて男子にはコスメチック、女子には鬢附が全く不要!!

それ程附け工合こいひ、艶こいひ、匂こいひ一點の非のない最新式の煉香油です

東京　平尾贊平

牛耳洞の櫻とサツポロビール

いよ〳〵牛耳洞の櫻が咲き初めました先づ本月二十一日頃からが見頃でせう

偖牛耳洞は毎年花見時になりますとビール廣告の競爭地となりまして俗惡なるテントが所嫌はず建てられたり爛漫たる花の間に廣告の小旗を垂らしたり只々自家商品の廣告にのみ走つて他人の迷惑を顧る遑はありませんでした、そして恁んな謂子で廣告の競爭が益々盛になり、益々俗惡化するやうでは折角一日の閑を得て花を賞し自然に親まんと遊路杖を曳かるゝ詩人墨客も之れが爲め興を殺がれ不愉快の思を致さるゝ事と存じまして弊社は大に反省する所あり、本年は一切此の種の廣告的競爭の渦中に投ぜざる事に致しました、其の代り牛耳洞風景の絶佳なる地を借り切り之れに瀟洒な芳館張の茶店を設け遊覽人士の御休憩所に充て傍らサツポロビール其他の飲食物を販賣致さす事に致しました

尤もビールの如きは廣告を生命と致して居ります次第ですから目障りにならぬ程度でせめて茶店の廻り丈けは少し廣告を許して頂く事に致します、何卒弊社の微意を諒とせられ益々御聲援あらん事を偏に御願申上ます

大正七年四月

サツポロビール釀造元　大日本麥酒株式會社

京城出張所

漸々縞シャツノシーズントナリマシタ!!

柄ノ精巧ト地質ノ完全ナ蝶矢印ガ今年ノ流行ト定リマシタ。

登錄商標　米子入マドラス　ゼフアーシャツ

大阪　東京　潮谷商會

模範的フヰルムは實にコレ

四郎五郎延十郎大撮影

教訓史劇　小楠公　全三卷

(一)父の遺訓(二)敵將の情け(三)過去の夢(四)藤井寺の夜襲(五)敵將を生擒る(六)正行の仁義(七)師直の戀(八)正行内侍を救ふ(九)正行お暇乞(十)楠兄弟の討死(十一)内侍の發心

最近上場せし袈裟御前日蓮上人の比に非ず苦心の跡を評せられよ

△歷史で有名な櫻井驛楠氏親子の別れ眞に是昔を忍ぶ

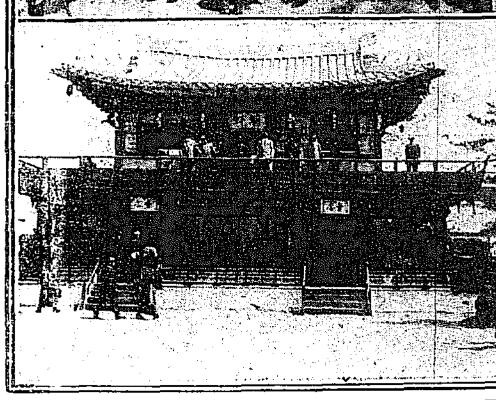
學生諸君來れ……黃金館……軍人諸君來れ

内科　小兒科　中島醫院

京城府明治町二丁目（本町江戶川横より入る）電話三七八番

入院隨意（普通病室　隔離病室）

院主　中島貞信



九州視察團畫報

（上）福岡共進會門前の團員

（下）同朝鮮館樓上に於ける團員

▲下句付　▲折句　▲俳諧茶屋

廿一日　廿二日　廿三日　廿四日　廿五日　廿六日

但何者何號と明記に限る▲宛名は京城日報編輯局讀者文藝係

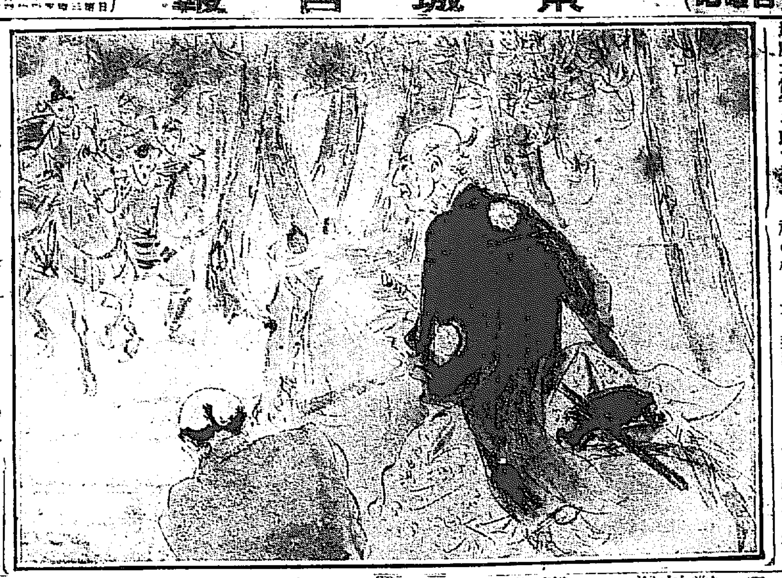
報　京城測候所

塚原卜傳

悟道軒圓玉口演

第五十一席

舌頭骨無くして人を斷つ佐竹彈正左衛門は塚原土佐守を失はんと惡計を企み、僞書を認めて梅津内記の許へ至り相談をする内記は温順な說『イヤ／＼其れは手ぬるいこと、彼土佐守は武勇に秀で且倅帶刀は博學、次男の小太郎は上泉伊勢守の門下にて屈指の武術者、さ許りの土佐守が謀く企んだ一大事理解など致すとも逃も留るべきものでない、斬にして取らずんば斧を用ゐるの憂ひあり、是は早々塚原土佐守を取て押へ、禍の根を斷ち、御家を安泰に治めんと實は御相談に參つた』内『御尤ともの次第、何に致せ御覽の通り拙者は病床にあつて如何とも致方がない、倅宜しく共に計ひ下さるやう、併し事の次第を能く確めて後手を下すとも遲からぬ事と承知いたす』彈『其邊は彈正も心得て居る、然らば此儀は必ず御他言なさるな』と暫く密談に及び、辯を振るつて梅津内記を欺きましたは、此彈正こそ御家を窺ふ極惡非道の惡人、茲で立歸つて早速に塚原土佐守を討つて了ふ心底、然ういふ事とは少しも存じません塚原土佐守、領分を見廻り、水戸へ出仕をいたす考へにて塚原を立出まして、僅かな供人を連れ乘込んだ常陸の笠間、平素下々を勞りますから、土佐守が往來をいたします時には路傍の人民笠を脱ぎ手拭を脫つて三拜九拜をいたし、御領主樣が通行するより猶敬ふといふのは、平素の行ひであります、丁度松原へ掛つて來ると、俄にワアアッといふ鬨の聲、何事ならんと馬足を止め、向ふの方をキッと見まするに、這は邪も如何に、此方の森蔭から現はれたる同勢三四百人、鎧兜籠手脛當著け、得物／＼を以つて土佐守が同勢をグル／＼と取卷き、眞先に乘出したる、佐竹彈正左衛門



彈正『如何に土佐守能く承はれ、汝越後の平賀志摩守と牒し合せ、御家を窺がふ陰謀、既に露顯いたし上意を受けて彈正左衛門討手として是へ罷り向つたり、尋常に手を束ね縛に就かば宜し、左なきに於ては汝の首を、一刀の下に斬つて捨るから覺悟いたせ』と呼ばる時に土佐守之れを聞いて憤然として怒れる眼に血を注ぎ、土『默れ彈正主家を窺ふ惡人とは何を證據に申するや、汝こそ日頃から主家を窺ふ極惡人、汝我れを死地に陷れ己れが陰謀を遂ましくせんとする計策は、鏡に掛けて見るが如し、イデ／＼其の儀なれば天に代つて逆賊を只今此處にて誅伐いたし呉れん』と太刀の柄へ手を掛けた、之れを聞いた彈正左衛門に於ては

彈『憎くき土佐守の一言、ソレ逆賊土佐を討取れッ』といふ言葉の下より八方から得物／＼を揮つて打掛りました、土佐守怒れる鬢髮逆しまに立て、太刀を電光の如くに閃かし、彈正左衛門の同勢の中へ斬て入る、馬の前後に從ひまする塚原の家來小勢ではござりますが名將の下に弱卒なしといふ、平常仁義を守りまする土佐守に仕へる者、此場に臨んで一人として逃れんとする者はない、主人と共に切尖を揃へて切つて掛る、中にも秋山作宗虎といふ若者、力量抜群に優れ、太刀打無双の達者忽ち彈正の人數の中へ斬つて入り、當るを幸ひバッタ／＼と斬倒す、之れに氣を得て味方の者、何れも必死に奮戰し、小勢ながら鋭き勢ひに流石の彈正左衛門が同勢散々に追立られる有樣佐竹彈正左衛門馬上にあつて『彈正言甲斐なき者共哉、賊にも足らぬ小勢なれば引包んで鏖殺しに致せ』と身を揉んで下知をいたしまする

院長 醫學士 森定吉 (芙蓉醫院改め)
内科 小兒科 入院隨意
森病院
京城明治町二丁目七五鶴田醫院跡 電話二六二三番

曆

四月廿一日 九星 舊三月十三日 庚子 本命四綠 成 先負

▲四綠● 大衆を起して反て敗を取らんとす新事見合北方は吉 ▲五黃● 不合理の事有新事手控得事は吉保證調印等を禁ず ▲六白● 平運の日なれども新事控目の方吉 ▲七赤● 爭論の有日新事手控 ▲八白● 他の使に(?)すべし ▲九紫● 一切のかけ事を禁ず ▲一白● 屆出なる引越開業 ▲二黑● 自然聲する事有り新事手 ▲三碧● 儀を守らるべし [illegible]

演藝案内

浪花館

明治町二丁目 電話二六〇番

△四月十七日より開演

◎京阪落語登喜和會一行

今回内地到る處、好評を博せし落語登喜和會一行若手揃大一座にて招聘致候間何卒賑々敷御來館之程願上候

▲落語(しん玉)▲滑稽掛合(社中)▲落語手踊(圓彌)▲ものまね顏藝(遊窓)▲落語手踊(歌之助)▲落語(しん鏡)▲少年落語音曲手踊(小團治)▲中入 當一派十八番の電氣應用所作事壽獅子▲落語音曲(花丸)▲落語手踊(木鶴)▲大切喜劇

壽館

京城本町 電話一〇五〇

來る四月廿日土曜午後五時より

筑前琵琶第四回温習會 旭扇會支部

演奏曲目

一君が代合奏 ▲備後三郎 ▲白虎隊 ▲辨の内侍 ▲小督 ▲粟津原 ▲常盤 ▲宇治川 [illegible] ▲山崎合戰 ▲大高源吾 ▲伏見の吹雪 ▲川中島 ▲佛御前 ▲扇の的 ▲茶臼山 ▲項羽 ▲逢坂 ▲合奏 [illegible]

有樂館

小林商會滿鮮一手代理店 天活ユニヴーサル會社特約 活動寫眞常設館 有樂館 電話(階上)五七七番(階下)二〇五番

▲當る四月十八日より公開特別興行 ▲マガジン十號 ▲寫劇 愚の邪魔

◎米國ユ社青鳥映畫 社會悲劇『不貫の刑』全五巻 [illegible]

◎大悲劇『野狐三次』全六巻 [illegible]

壽座

京城壽町 電話五七八番

義士廻家女優團連鎖劇一行

四月二十日午後五時より晝夜二回替

第一 喜劇 廻り車 第二 新喜劇 京人形 第三 所作事 京人形 第四 笑劇 新夫婦 [illegible]

黄金館

電話二六三七 二六六六

大日本活動寫眞株式會社京城出張所一手代理店

▲當る四月十九日より大寫眞提供

▲伊國アンブロジオ會社作 悲劇『麗の都』全三巻 ▲新派『伊達の春駒』 ▲諷刺劇『新なる昔語』全二巻 ▲教訓史劇『小楠公』全三巻 [illegible]

大正館

櫻井町 電話八七三

▲當る四月十九日より大寫眞提供 ▲米國ミュチアル會社作 ▲大滑稽 チャプリンの替玉 ▲山本嘉一一派 ◎新派悲劇 お澄と秋之助 全四巻 ◎大活劇 義勇兵 [illegible]

周易

介石堂 明治町二丁目 岡村介石

りん病七日藥

麻除 痳除はいやでも治る奇藥也 ▲慢性麻病 ▲急性麻病 ▲膀胱加答兒 ▲女子帶下 ▲睾丸炎 [illegible] 七日分一圓 [illegible] 大阪堺筋八幡筋北 山口藥院

桃谷研究試驗所創製

白色美顏水

▲お化粧が……よいと……お顏の相が……

一層お人柄になるもので御座います。反對にまた美しい方でありながら、何だか斯う好いたらしく思はれない方もあるものですが、それは多くの場合、御化粧の爲方『白粉を使つた御化粧なり、又白粉なしの素化粧なりの爲方』が宜しくないからで御座います。そこへ行くと

白粉化粧と素化粧との

兩用を兼ねてゐるため益々人氣の集まつてゐる新化粧料白色美顏水を御常用なさる方々は誠に御安心なもので御座います。何故こ申しますれば白色美顏水は普通の水白粉こは違つて居ります。桃谷研究試驗所で

發見しました

新しい美容成分で、それも非常に美容上の効果の強い、從來他の化粧品の原料には使はれた事の無い新拔分こ。美顏白粉で御承知の、或る特種の白粉こを土臺にして製へてある化粧料で御座いますから、白粉化粧に使つてお化粧工合の如何にも品よく美しく、お人柄を一層よくする事は言ふ迄もなく、今申しました美容成分はお顏の生地にも作用を致します處から、お化粧なしの素顏の時にも、肌理がよく色艶が美しく、何こも言へないお顏の綺麗さ品のよさを發揮す樣になりますからで御座います。

殊に面白いのは

平生餘り白粉をお用ひにならない方や、お顏の生地の加減『肌理が荒いこか又は色が白い方でないこかいふ加減』でいざ白粉のお化粧こいふ時になつて、白粉が言ふ事を聽かず、何うしても良く附かないで、散々お困りになる樣な場合に、白色美顏水でお化粧なさいますこ、それはく／＼簡單に雜作なく、忽ち上品に美しいお化粧ができ上りますから妙で御座います。ですから

お急ぎの時など

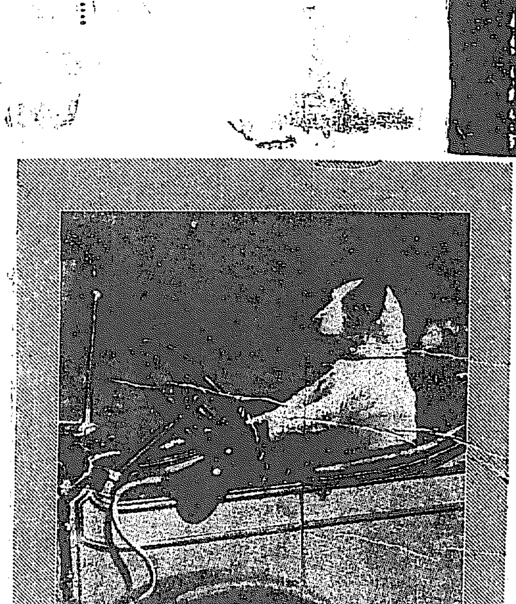
には至極重寶な物でございます。斯く白粉化粧、素化粧、白粉馴れぬお顏の方のこ、急場の時など、それからお化粧の品の好さ、綺麗さ等の點から申しましても、何處までも實用的でそして高尚な化粧料で御座いますから、白色美顏水は心ある御家庭の必要品こして、益々盛行が盛になつて參ります

時候の變り目

には吹出物やら何やらで、皮膚の美容貌の美が損はれ易いもので御座いますから、此際化粧料には殊に御注意なさいまして、よく／＼良いものをお選びになりますやうお薦め申し上げます。

優にやさしい舞の手振を納めて、負傷兵を看護すべく、佛蘭西の戰地へ出立したる英國舞姫の花形フローレンス・ウルトン孃。

ロッキー山上に野獸を打取つた婦人銃獵家として有名な英國キャオズ少佐夫人は一方また音樂に堪能な、美しいお母樣として評判です。寫眞は夫人さ五人のお子達です。



▲白色美顏水を創製したる

桃谷研究試驗所

所長 藥學士 桃谷幹次郎

技師 理學士 西澤勇志智

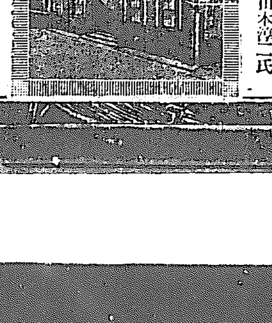
仝 醫學士 米倉昌達

仝 藥學士 小磯勝次郎

仝 同藥學士 齋藤鏡助

顧問 藥學博士 丹波敬三氏

醫學博士 山木淳一氏



■美顏化粧料發賣元

桃谷順天館

東京市日本橋區本町四丁目 (電話本局)二三〇・一六二六番 一六二七番

東京市麴町區有樂町一丁目 (電話新橋二六三九番)實驗部

大阪市西區靭南通一丁目 (電話土佐堀六四七・六四八番)

品の道しるべ

りん病 ばい毒

ルーデサック

[illegible]

京城永樂町二丁目交番北 東亞ドラッグ商會本部

匂ひ袋のかげ失せて 御婦人ならば 今はドナタも お身の廻りに 香晶ばかり さげられます

發賣元 大阪 東京 藤澤樟腦本舖

各地小間物、化粧品店、藥店、雜貨店にあり

NO. 14

診察時間

自午前九時 至午後六時

初診の御方は可成午前中

京城長谷川町二丁目(朝鮮銀行裏門前)

シメノウチ齒科醫院

電話八一二番

純良の藥品と賣藥が揃つて居ます

ウラブ化粧品代理店ですから…御値がお安いです

京城本町二丁目角

古城贊化堂

電話一〇二番 振替七三七番

汽車

京釜線(南行) [illegible]

同(北行) [illegible]

湖南線(南行) [illegible]

同(北行) [illegible]

京義線(南行) [illegible]

同(北行) [illegible]

京仁線 仁川行 [illegible]

京元線(北行) [illegible]

同(南) [illegible]

京城日報
第五版
二十一日朝刊(朝夕刊を併せて八頁)
本紙定價 一部金[illegible] 一ヶ月金[illegible]
廣告料金 [illegible]
發行兼編輯人 奥田直毅 印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 京城日報社

米 [illegible]
△二十日後場 大阪前止め二十六圓廿二錢後寄ホ[illegible]著にて中二十二圓七錢先二十五錢と一錢安に寄付二錢を拔合で二[illegible]
二十[illegible]出し石數は當限三萬三千石中限九[illegible]

西部戰勢推移
戰線固定せず重大視さる

英軍正面に對する獨軍の攻擊は十四日も略ぼ十三日と同樣にてヌートヴェグリーズ、バイユー附近、メリー附近及びメルヴイール西北に猛襲を試み殊にメルヴイール西北に對しては實に七回に亘る密集突擊を加へたるも悉く大損害を受けて擊退せられバイユー附近及びメリー附近に對する攻擊も亦概ね英軍の擊退する所となれり唯だヌーヴエグリーズは終日激戰の後再び獨軍の手に歸したるのみならず一方英軍がローベクの東方にて勝利を博せりと云へるに徴すれば十三日若くは十四日中却つて獨軍が同方面に進出したるを窺はしむ卽ち十四日の戰線はヌーヴエグリーズが其の持主を替へたるとローベク附近に於て稍々西漸したるとを除きては略ぼ十三日と同一線上に在り外電に或る地點の戰線が固定しつゝありと云へる所以なる可く其の經過は恰も彼の二十一日に開始せられたる獨軍の第一次攻擊が二十七日に至り漸く弛緩挫折したると相似たり然れども獨軍第一次の攻擊が挫折したるは損害の頻出及び降雨等に由ると云はんよりも寧ろアミアン前面なる聯合軍の設備陣地に阻へたるとモンヂヂエ、ラシニー間より出せる佛軍の側面攻擊とが與りて其の主因を爲せりと解せらる然るに目下戰鬪の進行しつゝある方面には復アミアンに比す可き鞏固なる據點もなく堅固なる豫備陣地もなし殊に先きの佛軍に比す可き側面攻擊も頗る覺束なきものあれば第一次アミアン前面の戰勢と今次ラバッセ、イープル間の戰況とは同日に論ず可からざるものあり獨軍の進程は兩三日來漸く遲々たるが如きも是れ來る可き大突擊に移らん前提にして損傷兵員の補充其他兵站の補給に力めつゝあるが爲めならんかとも推せらる、獨軍が此儘該方面の攻擊を中止す可しとは容易に信ずる能はざる處、獨軍にして若し萬一現在英軍の據れる第二陣地を突破するが如き場合ともならんか茲に戰鬪は純然たる野戰の形となる可く左なきだに野戰を以て得意とせる獨軍に對し果して英軍が何れ丈けの成算を有せるかは懸念せられざるに非ず唯だ該正面には既に英佛軍若干の集中を遂げたるが如く且つ戰略家として夙に令名あるフォッシュ將軍の今尚ほ優勢なる大豫備隊を擁して時機の到るを待ち斷じて最後の勝利を確信しつゝあるが如くなれば遽に悲觀するを須ひざらんも今後の戰況は却つて最も重大視せられつゝあり

梶原氏の宴に列して
山縣生

◎梶原末太郎氏渡鮮三十年記念の祝宴に招かれて、私は近頃にない喜びと誇りとを感じた。御馳走になつたから御世辭を言ふ譯ではない。我國が亞細亞大陸に於ける地歩を朝鮮に得るに至りしは、氏の如き奮鬪者が先驅をなしたに因る少なからずと感じて滿足したのである。

◎氏は十七歳の時徒手空拳を以て渡鮮し、行商より業を始めて幾多の艱難辛苦に堪へ、遂に今日の地位を占められたのであるといふ。饗宴の席上金谷府尹は氏は實に立志編中の人であると稱揚せられたが、私も同感である。

◎私は在鮮九年の間に屢々同樣の祝宴に招かれた。然し其主人はいつも外國人であつて、我國人に招かれた事は今回が初めてゞある。いつも外國人が在鮮二十年三十年の久しきに及び、朝鮮人間に多大の勢力と信用とを得て、自ら之を祝するを見て、喜びを頒つと共に實は多少の遺憾と嫉妬とを感ぜざるを得なかつた。今梶原氏を得て我國人の中にも彼等外人に比べ得る人あるを知り、喜び且つ誇るのである。

◎國家の發展は獨り大政治家大軍人の力のみによりて遂げらるべきものでない。志操堅實にして、勇氣あり耐忍力ある人々が先驅となつて海外に出で、豫め基礎を築きて待つありて初めて國家は進出し得るのである。英國が今日の大を爲せるもの、其冒險勇敢なる商人の力に因るは私が今更事珍らしく說くを迄もない。私は我國の朝鮮半島に於ける發展の踏を見る毎に、梶原氏の如き成功せる先驅者に對し[illegible]するのである。

◎梶原[illegible]めとして、多年京城に於て奮鬪し、成功せる人士は今日の京城を造り出した人と言つてよい。これ等の人々は眞に京城の父たり母たる人々で、今日の繁榮進歩に對する其滿足は察せらる。思ふに此上にも京城の向上發展を希望せらるならん、されば私は此等の人々が更に京城の爲めに其豐富なる經驗と財力とを貢獻せらるべきを疑はぬ。

◆櫻　溪

石田富造筆

浦鹽さらさ(五)
西村生

六、禁酒令(上)

◇『ロシヤの名物は何んぢやいナ火酒のぐみ飲みザクースカ下戸にサマワル、ムジクにクワスくよくよさんすなニチエウオー』と唄にもある通り實に火酒は露西亞の名物である、火酒は燒酎の一種であるが、普通の燒酎よりは更に强烈である、火の酒とは本當に好くも言つたり。

◇一體、露西亞人は寒國に育ちながら寒氣に對してはカラ意氣地がない、此火酒をぐい〳〵呷つて、一室を閉て切つて盛んに薪を燃し且つ厚い毛皮にくるまつて冬籠りをするのだが夫れでも倚ブル〳〵震へて居ると云ふ始末、此奴は堪らぬと益々火酒を呷る、露西亞の冬は露西亞人を驅つて遂に先天的に酒好きの國民たらしめた。

◇ところが今度の戰爭が勃始まると共に露西亞政府は突如として國內に禁酒令を布いた。此結果火酒は勿論のこと凡そ酒と名の付くものは一切御法度になつたので國民は大困り、宛で水を離れた河童も同然——僅かに炭酸水かレモナーデに渴き切つた慾望を抑へて居ると云ふ有樣である。

◇帝政が倒れ、ケレンスキー政府が倒れ、レニン政府になつても禁酒令は依然として存續して居る。今では秩序が紊れて居るから多少の例外はあらうが、兎に角全國民が酒精分に饑ゑて居ることは事實である、現に浦鹽あたりの露西亞人が夫で、固より無いから飲めもせぬが若し飲めば御法度と云ふので止むを得ず炭酸水位で我慢して居るもの、生來親しんだ酒の味は何うしても忘れられず、酒さへ飲めれば何時コロリと行つても不足はないと云つたやうな連中が尠くない。

◇斯麼譯で稅關の官吏などは日本から船が著くと、ドシ〳〵押し懸けて來て『酒を飲ませろ……』と厚顏しく催促に及ぶ、斷ると後の果が恐しいから仕方なしに麥酒でも拔いて出すと六尺豐かの大漢が相格を崩して大歡び、眞逆に『甘露〳〵』とこそ言はぬが何ろ久しく饑ゑて居た矢先だから一杯飲むと最う茹章魚のやうに眞赤になり忽ちヨッパライスキーと改名して了ふ。

臥床閑話
若洞病客

◎獨逸が死活を賭して、西部戰線に、乾坤一擲の猛襲を試みつゝある裡面には、獨逸の漸く窮狀に陷りつゝあるを證するものあり。事實に於て之れ、獨逸掉尾の大活動たるやの觀あり。

◎獨逸窮狀の裡面には、多々理由の存在せんも、獨逸は先づ破產に傾かんとする、財政を如何にして處理せんとするか。獨逸は、外交に於ては普魯西一流の懸引を以てすも、其財政的[illegible]に對しては、如何なる方法を以て之に臨まんとする、洵に興味多き問題たり。

◎獨逸帝國銀行總裁ルードルフ、ハフェンスタインは、昨年一月獨逸は一千億馬克以上の國債には堪へ能はずと公言し、且つ決して斯る時期に達する事はなかるべしと謂へり。[illegible]獨逸今日の國債は、既に千二百四十億馬克に達し居れり。

◎卽ち獨逸は大戰前に於て、五十億馬克の國債を有したるが、大戰勃發後前後七回に軍事公債を募集し、其額七百五十億馬克に達せり。更に昨年十一月宰相ヘルトリングは、議會に對し、新に百五十億馬克の公債募集を要求して、之が協贊を得たり。而して財政通を以て聞ゆる、前宰相ミハエリスは、其頃既に、獨逸は千九十億馬克の軍事債務を負へりと公表せり。然らば獨逸政府の債務額は昨年末迄には既に、千百四十億馬克を下らざりしなるべく、今日千二百四十億馬克に達したりとて敢へて怪むに足らざる也。獨逸國民が斯かる偉大なる經濟的負擔に堪ふるは驚歎に値すと雖も、獨逸政府は如何にして、此の巨大なる負債を支辨し得るか、頗る疑問たらざるべからず。事態今日の如くんば最早斷然公債利息支拂停止の、非常處分に出るの他、又方策無きに至るべく。若し夫れ此處に出んか、獨逸國民は果して唯々として、政府の命に從ふや否や。

◎獨逸の國債は五分利付なるが故に以上の人額に對して、其利子のみにても、六十二億馬克を要すべし。獨逸は目下重き戰時利得稅を課しつゝあれば、之より年五十億馬克を收むるとしても、尚は十二億馬克の缺損をなすに非ずんば、國債利子支拂に窮すべし。然るに一方前大藏大臣ヘルフェリッヒは獨逸一年の[illegible]は百億馬克を算すと稱し、ハフェルスタインは八十億馬克を算すと云ふも、大戰以來軍需品製造以外の產業は、全く休止するに至りたれば、云はば大戰以來は一錢一厘も[illegible]居れる今日なれば、獨逸政府は如何なる方法を以て之に當らんとするか、況んや帝國銀行總裁が堪へ得ぬと稱する程度より、既に二百四十億馬克を超えたる今日に於てをや

◎尤も過日の露獨單獨講和に於て、百七十五億馬克の償金と、產業的讓與として六十五億馬克合計二百四十億馬克を得る事となり居るも、露國過激派政府が、果して此の巨額を凡て期限に支拂ふの力ありや否や問題なり。若し支拂ひ得たりとするも、先づ以て殆ど燒け石に水の感なき能はざる也。

◎斯の如きを以て、一日一戰の遷延するに從ひ、獨逸の國民的經濟力の蒙る決定的創痍は、愈々其度を深めつゝあり。然も獨逸の論客中には、中歐同盟側の光榮ある終局の戰勝によりて、收め得らるべき戰時賠償金並に、通商貿易上の讓歩は、以て國民經濟上の打擊を癒して餘あるべしと云ふ者あるも、其は一片の假語に止まるのみ。何となれば斯る人の夢を說くに等しく、其光榮ある終局の戰勝も遺憾ながら獨逸の作戰屢々失敗するを如何せん。

◎今や獨逸政府は、其財政の破綻を、彌縫せんと苦慮しつゝあると共に、國民的經濟力の一歩々々急危に瀕せんとしつゝあるは、轉ろ憐むべきのみ。若し向後干戈の戢まらざらんこと、更らに年を閲せば、獨逸の財政は、其恐るべき結果を齎す事、蓋し想像に難からざる也。同時に國民の自覺と共に怨嗟の聲、漸く民間に高からんとす、獨逸政府の內政に焦慮する、亦故なしとせんや。茲に於て西部戰線に於ける、獨軍の跳梁となる、抑して知るべきのみ、獨逸の恐るべきは、先づ其國內の財政的命にあるべし。

兒島高德　杣堂　平林弗路

擬舉發興事既遲。此心偏有聖知。夜闌竊筆行宮雨。熱血書成十字詩。

[illegible]

芳野懷古　隆梅　笠井彰

憶昔忠臣報至誠。血痕染出萬枝櫻。延元陵畔春如錦。人向香雲深處行。

[illegible]

法人登記

抱川地方金融組合ハ出資總口數ヲ九百參拾口ニ拂込ミタル出資ノ總額ヲ金貳千貳百八拾七圓[illegible]五厘ト變更シタリ但シ大正六年度末日ノ現在ニ依ル
右大正七年四月拾九日登記
京城地方法院抱川出張所

◎驛夫募集◎

▼內地人年齡滿十七才以上三十五才迄
▼學力尋常小學校卒業以上
▼身體强健勞働に堪へ特に視聽力完全なる者
▼日給五十錢採用後二ケ月以上を經過したる者は外に手當日十錢
▼被服帽子は貸與
▼詳細は最寄驛へ承合すべし

南滿洲鐵道株式會社
京城管理局

生徒募集廣告

本局事務員及技術員養成所技術員養成科生徒約三百名(朝鮮人)ヲ募集ス志願者ハ來四月三十日迄ニ[illegible]
大正七年四月十七日
朝鮮總督府臨時土地調査局

和英辭典のレコード破り

米人 エッチ・ヴイ・ニッコルソン 後藤[illegible]共編

發音自在 最新和英辭典

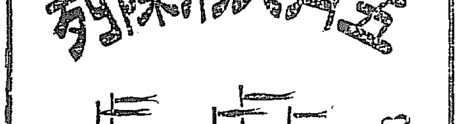
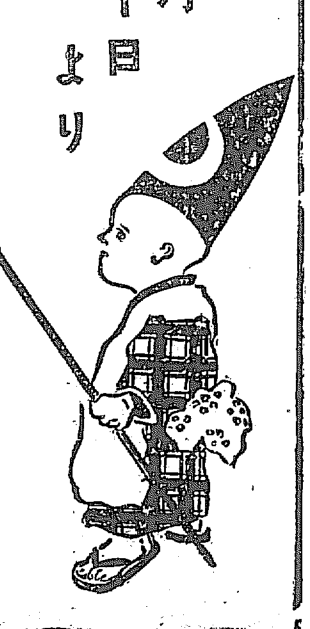
定價金壹圓五拾錢 特價金壹圓卅五錢 送料八錢

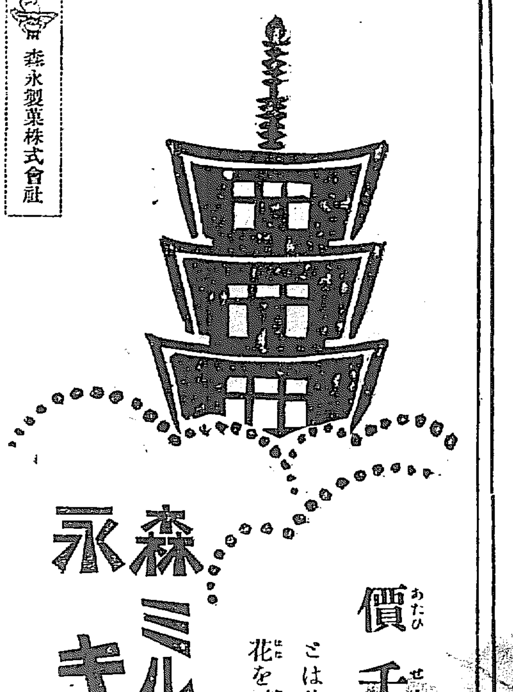
內容の特色
五十音順の[illegible] 片假名の[illegible] 發音付の[illegible] 一語多意[illegible] 單語熟語[illegible] 應用作例

和英辭書の世に行はるゝもの何れも皆一長一短を免れず。[illegible]

發行所 東京市日本橋區[illegible] 振替口座東京一三[illegible]
○賣捌所 [illegible]

四月二十一日より四月三十日まで
南大門 龍山より 倉洞行往復切符發賣
三等 四十五錢　二等 八十錢
五枚以上の御申込に對しては南大門龍山驛より直ちに配達す
四月二十八日(日曜日)に限り南大門倉洞間に
牛耳洞 加五里 觀櫻臨時列車運轉
ゆき 南大門發 午前八、五〇 龍山發 同 八、五九 倉洞著 同 九、三八
歸り 倉洞發 午后三、四五 龍山著 同 四、二九 南大門同 同 四、四〇
臨時列車は雨天の場合は中止
南滿洲鐵道株式會社

五月人形陳列

四月十日より
京城 三越呉服店


森永製菓株式會社

森永 ミルクキャラメル
價千金
こは此の菓子を懷に花を尋ぬる春の一日
7—12

◎未曾有の砲戰

イープル線の天王山たるケメル及び連亘せる三個の高地點奪取戰は今や戰史上未曾有の大砲戰且つ大襲撃となれり 獨軍は十七日ケメルの東南麓部に步兵密集突擊を敢行し遂にコンスと稱する地點に足場を得たり又獨軍はバイコールより五箇師團を迂回せしめつゝありと認むイープル戰鬪砲一隊は敵手に落ちたるが敵は更にブカベルをも占領せり（巴里電報）

◎敵の策戰計畫挫折

半官報に曰く十七日獨逸軍は死力を盡して英軍を壓倒せんとせしも失敗に終れり敵の作戰計畫は全く挫折せられたり佛軍は今や英軍と共同交戰著々好績を示し居れり獨逸軍が西部戰線に於て使用せる軍隊は今日迄僅かに二十六日間に於て既に其半數を繰り出したる割合なるも未だ決戰を試むるに至らず畢竟現戰鬪は持久戰なり獨逸軍は今日迄幾分か戰術上に便益を得たるに相違なきも而も其便益は其の努力を償ふに足るべきか又獨逸軍は果して最後迄戰鬪を繼續するの力あるか吾人は之れを疑はざるを得ずと（巴里電報）

◎獨の衞生設備缺乏

戰線に在るテレグラフ新聞通信員電報に曰くフランダースより後送し來る負傷兵の陸續間斷なきには獨逸人も相語りて互ひに悄然たり クールタイ、ブリユージユ、グント其他の小都邑は皆軍事病院となり戰場に在りてすら衞生設備は不足を告ぐるに至り赤十字社の手當行屆かず負傷兵は後送途中自動車赤十字病院車若しくは衞生隊の縱列中に斃るゝもの頗る多し（アムステルダム電報）

◎段內閣彈劾檄文撒布

段內閣一派を賣國奴として彈劾檄文を市內に撒布せるものあり警察は活動を開始せり北行後には其派潛めりたるも僞へられ政爭は總統選擧と關聯し漸次激甚たるに至る可し（北京特電）

◎陸氏逝去影響如何

陸榮廷氏逝去の風說は甚しく政界を迷はしつゝあり右の報道は元香港の總統府機關側より出たるものなるが未だ半信半疑の內にあり一般に氏の逝去は南方派に取りて大打擊たる事を認め居れるも其逝去の南北調停協議に關する影響如何に就ては所見相分れ官邊にては却つて協議の進捗に都合能く協定を見るに至らんかと言へり（北京特電）

◎軍隊の馬賊總追擊

米國公使支那政府に忠告す

英米煙草會社雇人ロウエなる者山東省濟寧州より八十支里の地點にて馬賊の爲め捉らへられたるが馬賊は同人釋放の交涉開始に先ち武器の供給を要求したるより青島駐在の米國領事は米國公使館を代表して濟南に赴きたり尙ほ馬賊の爲め抑留されたるカイルの釋放償金交附期限は四月十七日を以て消滅せるを以て豫定の計畫に從ひ武力を以てカイルを救助せん爲軍隊の馬賊總追擊は四月十八日より開始されたり形勢甚だ不穩なるに鑑み米國公使は支那政府に對し此際馬賊鎭壓及び外人救助の爲め全權を委任せる最高委員任命の必要なるを忠告せり若し直に有力なる行動に出ずば最も悲む可き結果を生ずるに至らんと（北京特電）

◎福原司令官

福原司令官は檢閱の爲め二十日午前七時半著列車にて來安したり（安東縣特電）

福原司令官午後六時半安東發列車にて南下せり（安東縣特電）

◎中村庶務課長

中村鮮銀庶務課長滿洲地方視察の爲め午前十時半安東發列車北行（安東特電）

◎福田大佐南下

步兵第二十八聯隊長福田大佐は歸國の途次

◎取引所と當局

當市取引の停止を見たるに拘らず東京市場前場は先限廿八錢高を示[illegible]反抗的のものは永く連續するもの[illegible]繼續するとも思はれず而して當中調節上如何なる効果を齎し來るや[illegible]とも思はれざる[illegible]り即ち先限は當限の解合に就いては當業者各自の輕々に斷ず可らず當局としては今き事に就ては寸毫も[illegible]中と異なり永き期間を有し居れば所存に[illegible]局としては是れ等の後如何なる處置を執るべきやは時[illegible]

◎前月大連金融

三月中大連の金融は舊正月の爲め少閑なりし後を承けて商界活氣を呈し特產物の出廻り日々少きも七八千噸を下らず多きは九千八百噸に達するの盛況にて一般金融界は昨年十二月、本年一月に比して劣らざる繁忙を告げ從て預金並に貸附の出入各總計何れも前月より三四割の增加にて更に之を各銀行の手形交換高に就て見るも二月中四千八百二十五枚、金額一千六百十二萬五千六百七十二圓なりしもの當月の交換高は六千四百四十枚金額二千七百二十五萬二百五十三圓即ち七割弱の增加なりとす斯の如く金融は相當繁忙なりしにも拘らず金繰りは平調にして出入頻繁運轉工合も先づ圓滑と稱し得べき狀態にて越月せり而して大連の金融と密接の關係を有する特產物市場當月の貿易狀態並に銀行相場如左

▲特產出廻 奧地よりの出廻は汽車輸送貨物は約二十二萬一千噸にして昨年同期に於ける十六萬八千噸に比し正に五萬餘噸の激增なるが其大部分は大豆にして其額十五萬二百餘噸之に次で高粱二萬四千八百噸、高粱一萬五千四百噸等なり因に從來滿鐵沿線の滯貨頗る多量なりし爲め滿鐵にては東淸線連絡貨物の輸送を拒絕するやの風說ありしがボクラニーチヤナ驛稅關にては浦鹽行通過を拒絕せるより運絡輸送拒絕を斷行し得ざりしもの〻如し

▲貿易狀況 前記奧地より出廻りたる大豆十五萬二百餘噸の大部分は市內の油房に供給され四萬三千餘噸は內地へ輸出されたり豆粕は依然好況にて市內の油房より埠頭に運搬さるゝもの日々數千噸三月中總計十一萬一千餘噸を算せり豆油は米國より其搾取方法の改良を促され多少の恐慌を惹起せしも當月の商狀は引續き好況を呈せり高粱は從來主として山東方面に輸送されたりしも當月より市內に於ける消費量俄然激增せり原因は米麥の騰貴せし爲めならんか

▲銀相場 月初一四一圓二〇より上押し九日一四三圓三〇に上り下押して中旬に至り一四三圓にて保合十九日一四四圓九〇を最高とし月末一四一圓一〇に下りて越月せり

▲輸入好況 前月沈滯して振はざりし綿絲布界も本月に入りて急に活氣を帶び來り輸入商の手持は奧地へ向け殆ど全部賣捌かれ砂糖も漸次好調にて相當取引あり燐寸、麥粉、木材の輸入も亦尠からず商況一般に引締れり（滿鐵調査）

◎京城金融狀況

客月中京城に於ける金融概況を聞くに最近に於て西伯利出兵問題の唱導されし事は一時經濟界を刺戟し前半月に於ける金融界は幾分不況に陷りしも後半月に到り該問題の消滅と共に再び舊態に復し大豆は一般に在荷薄にして先高見込に依る人氣旺盛となり又綿絲布は大阪市場に於ける强氣配の影響を被り殊に同業商間の思惑取引盛んに行はれたる爲め此等方面に對する資金の移動頻繁に行はれ競賣買に基き手形の出廻り多く且つ麻布其他夏向用品類の仕入資金並に諸工事費の新規需要を相當喚起したるのみならず輸送力不足の結果は貨物に對する放資の回收を澁滯せしむる等諸種の原因は金融業者一般を通じて資金の繰廻しに忙しく金融は稍や繁忙の裡に越月せり今市內九銀行の殘高を見るに預金三千三百八十二萬四百九十三圓、貸出三千百八十二萬千三百二十一圓にして之を前月に比すれば預金に於て三百四萬二千九百十七圓、貸出に於て三百三十一萬八百八十三圓を增加せり更に之を前年同期に對比する時は預金七百二十二萬六千五百六十七圓、貸出千三百十七萬八千六百三十一圓を孰れも增進を示せり（商業會議所調査）

◎朝鮮の水利事業（下）

根本方針の確定を要す

某有力者談

總督府では、新たに水利組合法を制定して、サア誰れでも志の有る人は起業するが宜しい、出來るだけは保護もする、監督もすると云ふので準備を整へたが、偖て此事業は實に

▲難事業である 其難事たる所以を敷衍すれば僕を更ふるも證せない程であるが、一、甲の部落民は喜むでも乙の部落では嬉しがらない、二、大に甲の地方を益しても乙の地方は左程でない、三、隨つて賦課金の問題で紛紜が絕えない、四、小規模の灌漑工事は蒙利地域以外から苦情が起り易い、五、大規模の工事は莫大の資本が要る個人の力ではチト骨が折れる 土地をも併せ有するのでなければ面白くない、六、多數者の資力を合せてとして經營するのでは、困難である、七、工事其のものが是丈け數へても難事業たるを證するには

▲十分であらう 夫れなら國の事業としては什なものであらうか、印度では英國が國の事業として之を試み、好成績を擧げたので、更に埃及に及ぼし、同樣成功して居る、朝鮮總督府に於ても此に見る處あり、國費を以て水利事業を施行すべく、若くは其可否を決すべく、數年に亙つて調査を遂げたと聞いたことがあるが、事實とすれば申分無し、萬一事情之を許さずとするも當局の意圖は多とするに足るのである、而して國の事業とするを可とせずやと考へた丈けでも、此事業が大なる力を要するものであるといふことは認めて居ると推定されるので、何等かの方法を以て

▲大資本を擁し 殊に此事業を營むのに恰當なる東拓の如きに委囑して之を實施せしめらるることの可能をも想像されるに於て吾輩は一日も早く國の根本方針を確定され、國營とするか、夫れとも民間の大資力に委するか、孰れとも事の實現を見たい、斯くて我國の食料問題解決難を少しでも減したいのである。

◎小學校新築工事

京城學校組合にては本年度に於て十八學級より成る小學校を新設する事とし月里（京城三坂通西側龍山舊練兵場の北方）に新設する事に決し目下其の設計に著手中なるが後くも七月中旬迄には公入札に附し直ちに起工本年度內に第一期工事（十二學級）を完成し大正八年度より新學期開始の豫定なるが今其の大略を聞くに該小學校新設費に約八萬六千圓を豫算に編入し總敷地は三千九百坪總建坪は約九百坪にして之を第一期第二期に分割し本年度に於ては第一期工事を完成するものにして之に要する新築及び設備費は五萬八千九百七十二圓なるが而して第一期工事に於ては木造二階建校舍約二百坪同平家建（講堂附屬建物渡り廊下等）約二百七十坪及び敷地地均し二千四百五十坪にして其の構造等は現在の東大門小學校と略同樣のものなりと尙第二期工事は著手期未定なるも之が完成の曉は京城小學校に類例なき理科實驗室、手工室、圖書兼會議室等を設置すべしと

□山陽線車中より

李光洙

◎幸に風もなくて船に弱い私も愉快なる中に下關に著きました、斯う靜かであることを知つたなら、昨夜甲板に出て美しい春夜の海の月を眺めたらうに『少し波がある樣です』と云ふボーイの威嚇に脅かされて、乘船早々床に潛り込んだのは誠に殘念な事であります。◎朝鮮よりはズツと春が濃かであります、京釜線沿路も麗い樣な春の天氣ではありましたが、此處は其が一層濃じて夢を見る樣な天氣であります、空を見ると曇つて居る樣で地面を見ると萠え出す草や咲き匂ふ花が鮮かな眼も醒める樣な光を發して輝いて居ます。◎山も野も海も乃至は村家も薄い霞のヴエールに覆はれて眠つて居ます、風も彼等の眠を醒すまいと忍足で軟かに美しい菜種の花の上を渡つて居ります◎或る小山腰は山櫻や桃やつゝぢやで文字通り千紫萬紅美を爭ひ朗かに微笑んで居ります、其が濃綠の常磐木の森に反映し對照して云ふに云はれぬ美しさをなして居ります。◎三田尻驛の少し手前の或る茅葺の農家の垣根に血の樣に赤い、と云ふよりは眞紅の桃の花が木一杯咲いて居るのを見ました、其が紅村花さと云ふもので西王母さんの庭に咲くと支那人の云つて居る花でせうね。◎何も此んなことを申上げるのが目的ではなかつたのですが、遂に長たらしく余計のことを喋つて了ひました。私は無事下關上陸、愉快に山陽線を走つて居ると云ふことを御安心の爲め申上げます（四月十八日）

◎會計檢査官來鮮

會計檢査官清原德次郎氏は堀越、福富兩書記を隨へ會計檢査の爲め近く來鮮の筈なるが多分既記の水島副檢査官と同行すべしと

◎梶原氏自祝宴

京城實業家梶原末太郎氏は渡鮮滿三十年自祝の爲め十九、二十日の兩日花月に官民二百餘名を招待して盛宴を張れり

◎伊東遞信技師退職

遞信技師伊東淸七郎氏は四月十九日附を以て依願免官と爲りたり

◎獨逸皇帝莫斯科へ

獨逸皇帝は親ら征露總司令となり莫斯科方面に出發準備中の秘報某方面より佛蘭西公使館に達せり（北京特電）

◎愛蘭徵兵問題會議

ダブリン市にて徵兵問題に關し重要なる會議開催され國民黨、新不偏黨の諸首領、愛蘭黨議員出席せり（北京特電）

◎米銀買入法案通過

米國政府の銀買入法案は修正通り鑄潰し買入額二億五千萬弗を改め二億五千萬弗とする事と議會を通過せり（紐育電報）

◎本年造船豫想

（上田農商務次官談）

大體に於て七十餘隻總噸數約三十四萬噸を算したり之を年度始めに於ける豫想高六十二隻二十九萬餘噸に比すれば十數隻約四萬噸方の增加を見たり[illegible]萬一千二百三十圓に比し百三十二料の造船を見るとするも船鐵交換に依りて賠償想高に近[illegible]圓の剩餘を來したり倘今七年度に於ては九月末以後は愈々奬勵金の交付を[illegible]國に提供すべき船舶は當然[illegible]新造船中より差引かるべき[illegible]

二十日午前零時半福島縣二本松町に出火あり郵便局稅務署銀行等を含む市街の目貫の場所四百七十二戶を燒拂ひ同五時鎭火せり損害[illegible]

[illegible]で二十日午後一時から觀櫻運動會を催し種々なる競技や餘興に歡を盡したが當日は絕好の花見日和で家族連れ立つ[illegible]

◎大阪財界便り

▲亞鉛常務更迭 大阪亞鉛鑛業會社の常務取締役の事務は橋本千之助氏昨秋改選後も引續き鞅掌し來りたるが同氏は昨冬より宿痾にて臥床し未だ全快するに至らざるにより斯くては亞鉛會社の經營に支障を來す恐れあるが故に常務取締役の辭退を申出でたるを以て同社にては過般藤田組事務所に於て重役會を開き後任として現取締役辻本謙之助氏を推薦し橋本氏は平取締役として存在する事に內定したる由而して橋本氏は病氣保養の爲めに近く京都白川に轉居すべしと

▲臺灣糖減少 臺灣糖は昨年六百三十萬擔の大增收を見たるに拘らず本年は漸く四百八十萬擔內外の見込みなるが目下植付中の來年度甘蔗は更に四百三十萬擔と悲觀され居れり這は米價昂騰の爲めに島民が米作に力を致すと米高の爲めに常食代用として甘藷畑に植付くるもの多く植付反別の減少を來せるに依る而して本邦需要額は粗糖合して五百五十萬擔なるを以て百二十萬內外は輸入に俟たざるべからず然るに爪哇にては植付制限を實行すべしと傳へられ居れるを以て安値の外糖輸入は困難なるべく萬一爪哇糖が相當安値にて輸入せらるゝとするも內地會社は生產減退と生產費增加の爲めに高値を唱へて糖價を維持するの外なかるべし而も船腹不足の爲めに爪哇糖の輸入は容易ならざるべければ爲めに糖價は意外の波瀾を惹起するに至るべしと云ふ

人事消息

▲張憲植氏（忠淸北道長官）二十日夜入京天眞樓へ ▲趙義聞氏（黃海道長官）同上不知火へ ▲東捗寅氏（海軍中尉）同上巴城館へ

百聞百種

奈良軍務局長曰く『獨軍の長距離砲の出現は別に不思議でないが之に適當な火藥が出來るかどうかが問題で又從來は實際に於ても製出不可能であつた▲英國のノーベルも夙に長距離砲を研究し之に自分の製出した火藥を用ゐて試驗してゐたのであるが成績は餘り香ばしくないやうであつたソコを獨軍が早くも發明したといふのは兎に角驚嘆に値する』▲昨年物故した元海軍大佐太田三次郎氏の郷里名古屋の有志が同地八事山に同氏の記念碑を建立する事にした▲其の碑文の作者は雪嶺三宅雄次郎博士で其の碑文が廣く讀まれ得る樣にと常例を破つて假名交りの時文で物したさうである

京日案內

普通一回前金五十錢 番外一回前金壹圓（但名一回一行）
▲申込後中途掲載中止の節は料金不返戾 ▲六回以上の御申込は特に割引のこと ▲御照會は返信附にあらざれば回答せず ▲御照會は必ず數字の番號御記入を乞ふ

普通

◎電話至急讓受たし 御用の方は電話一七三四番へ照會を乞ふ 01

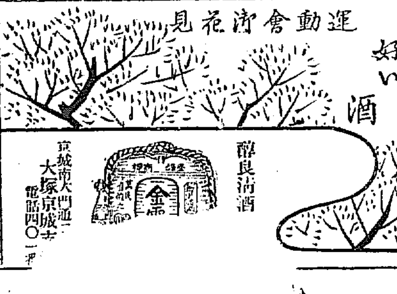
番外

農藝園 時報旬報無代進呈 和洋蔬菜珍花品種發芽保險付にて應需 振替四八四七 京城明治町一丁目 洪農園 675

店員入用 十七八より廿全急希望者來談 要保證人 仁川新町 電話七六二 津田兄弟屋 655

○中古ミシン買入 御用の方は電話又は端書御一報を 京城鍾路二ノ一 公園近 電話二三三八 楠商店 463

果樹園 京仁線素砂驛附近 植付後五六年のもの 約五丁步梨苹果桃 格安讓渡 龍山鐵道構內 太田便利社 電話一四九 11



コロタイプ印刷
繪葉書製造、諸記念寫眞帖
龍山漢江通八（電話五三六番）
門田寫眞製版所

二千圓籤廿四本
五月一日初回抽籤六十八回新債券
壹通貳拾圓 五十錢送料十錢 月賦價 初回一圓五十錢送レ番號通知ス後壹圓ヅヽ十回ニテ送券ス契約中ハ籤每ニ當籤番號明細表ヲ無代進呈
大阪市北區南同心町二ノ四九〇 振替大阪三一八七番 堤商會債券部

開業廣告
▲別上雪印 ▲並上月印 水飴
京城大和町一丁目十番地
京城製飴所
地方より御注文は代金引替にて迅速に出荷可仕候間陸續御用命被下度候 電話二五二三番

小學教員受驗講義
立身の捷徑は先づ就職容易なる小學教員となるに限る全國教員不足に鑑み本會は專ら師範學校教諭大橋先生監修の下に通信教授と受驗の便を與ふ正科一年豫科六ケ月卒業 會則申込次第進呈 東京小石川局區內 帝國師範教育會

京城水道給水制限廣告
四月二十一日 正午十二時給水停止 午後六時給水開始
四月二十二日以後 午後十時給水停止 午前五時給水開始
但土地ノ高低ニ依リ多少ノ遲速アルヘシ
大正七年四月二十一日
京畿道

春の子供服!!!
▲御子樣方の御仕度は是からで御座います
◎簡單服 金貳圓五十錢以上
◎半ズボン付及ドレス類 金四圓五十錢より金拾五圓まで
▲コドモ靴も色々取揃へて御座います
旭町一（電話參貳〇番）

謹告
今般左記業務開始仕候間永久御愛顧奉希上候
（一）土地建物並に鑛山の賣買及不動產抵當貸借の紹介
（二）信託金及代理貸付金の取扱
（三）土地建物其他財產の管理
（四）財產の整理及處分の引受
（五）一般測量製圖設計工事監督
顧客本位とし顧客より疑惑を蒙らざるを弊商會の主義とす 事件は最も祕密迅速に處理し顧客に滿足を與ふる事 弊商會は最も低廉なる費用を申受け誠實に處理可致候に付希くは一般信託業と玉石混淆同視せらるゝ勿れ

特色 信託業 鑛業
◎◎◎銀鉛、亞鉛、銅各鑛石の買入
▲荷受場所は朝鮮內何れの停車場にても御引受可申候多少に不拘御申越被下度何時も有利に御便宜相計可申候
明星商會 主 濱本喜代一
京城黃金町二丁目一四八（金樂湯向側） 營業案內御一報次第進呈仕候 電話長二四六四番

京鄉貿易商界の大福音
朝鮮式諸般靴下織造
日鮮貴婦人用鬢髮油各種製造
洋襪各種 煉香油及鬢髮油 卸商
京城西大門外橋南洞十一番地
三友商會

[illegible]て聞くには當らざるべし元來今回何なる處置を執るやも知れざるに思惟め處置たる高値の氣勢を挫折する無暗に買煽りては自ら損失を招くの意にて行ひたるものにして所謂が如きこと[illegible]を以て何時迄もる施設に關しては言明する事能はざるの外[illegible]關税を廢滅せば價後當局の執らんとすげ當局の思惟せんとする事に就て之れが漏洩悪用され其害大なるものあれば今回の處置の如く秘密の法に依りて建造せられたる總噸數一千噸以上の船舶噸數にしては關遞信省は一切之が公表を避け居るを以て正確なる數字を知り難きもの必要なかりし爲め實際に於ては[illegible]結局五十餘隻約二十六萬噸に對し五百二十一萬八百二十五圓を交付したるのみにて豫算額六百五十三[illegible]各造船所の所有する造船材料は非常に[illegible]となり居れる關係上到底[illegible]だけの造船を見ること不可能なるべく假りに種々材

軍艦觀覧園　本日午前八時卅分南大門驛發

京城御巡覧御所感
總督を御相手に四方の御歡談
總督官邸午餐會御臨席の殿下

二十日午後東伏見宮殿下を迎へ奉るべき總督官邸は前日より諸般の準備に忙殺されたるが、愈々其當日となるや御道筋を浄め玄關より廊下に白布を敷き詰めて御來着を今や遲しと御待ち申し上ぐ殿下が

▽官邸に御著 相成りしは零時二十分過ぎ、玄關にて長谷川總督、山縣政務總監、松川軍司令官以下の御出迎へを受け給ひ直ちに總督の御誘導にて一室へ入られたり殿下には此室にて改めて總督に謁を賜ひ京城御巡覧に就ての

▽御所感を漏 らされたる上、政務總監、軍司令官を首め本府、所屬官署及び軍、師團に於ける勅任以上の文武官四十餘名に謁を賜ひ、眼も綺なる許り美々しく裝飾したる大食堂に成らせらる宮殿下を正座に總督、政務總監、軍司令官等夫々定めの位置に就き南御附武官以下幕僚、四十餘名の

▽文武勅任官 等陪席す一時三十分宴は妙へなるピアノの奏樂と共に開かれ宮殿下には御機嫌頗る麗はしく總督を御相手に四方八方の御歡談あり度々盃盞を傾け給ひし由なるが斯くて二時前となるや直ちに

▽御暇仰出され 總督以下奉送の裡に官邸御出發、再び自動車に召して順路を石造殿へ御歸還相成りたり

◆殿下奉送注意

東伏見宮殿下には二十一日午前九時南大門驛發特別列車に御搭乘御退京遊ばさるゝに付き南大門驛に於ける奉送は奉迎の際と同じく定刻二十分前に勅任文武官、貴族、奏任文武官、民間代表及び新聞記者はプラットホーム貴賓室入口より右側に在郷軍人赤十字社員愛國婦人會員は同左側に整列奉送すべしと

▲殿下御退京
二十一日午前九時南大門御出發

御滯京中の東伏見宮殿下には愈々廿一日午前八時四十分德壽宮御出門南大門驛に向はせられ同九時發特別列車に御搭乘遊ばされ李王殿下及び多數官民奉送裡に御出發御退京、十時八分仁川驛御著築港御視察の上同十一時十分仁川棧橋御發御歸艦あらせらるべし

◉面目一新の牛耳洞
一般の迷惑を察し惡冗い廣告は一切廢しましたと
大日本麥酒出張所長 吉田勝次郎氏談

所嫌はず立てる俗惡な天幕、幔幕、さては掛茶屋の家根から家根へ張り渡す宣告旗、甚だしきは櫻の枝にまで吊す紙風流な彩旗など、すべてビールの廣告づくめで、例年折角の花見の場所を、俗惡化されてゐた牛耳洞も、今年からこれが大分少なくなつたのは

♣遊覧者に とつては頗る幸福であると同時に一面京城に於けるビール廣告の大なる革命であるとも見られる、これについて市民の迷惑を除くといふ見地に立つて俗惡な裝飾廣告の撤廢を斷行したサッポロビールの吉田勝次郎氏は曰く『牛耳洞は毎年花見時になると各ビール廣告の競爭地となり、遊覧者の眼の觸る、所悉く俗惡なる廣告ならざるはないといふ有樣で、唯自家商品の廣告に熱中する結果

♣人の迷惑 などは全く顧みる遑はないといふ風でした、私は昨年當地に赴任してくると間もなく牛耳洞に參り、この有樣を實地に見まして營業者といふ立場から考へても一般公衆に對して洵に不親切であり、營業者の立場を離れて冷靜にこれを觀れば勿論殺風景極まるものであることを痛切に感じたので今年は早くから牛耳洞一帶の主要地を早くから借受け、其處に會社から態々新らしく

♣掛茶屋を 建て、ビヤホール營業者に貸與へ（その中には俗惡な廣告的の裝飾はせぬことにしたのは全く從來のやうに廣告の競爭が盛んでは折角一日の閑を得て花を賞し自然に親しまうと思つて出掛けて見ても忽ち興が醒めて終ひ却つて反感を持たれることを怖れたからです、掛茶屋の日覆の如きも天幕を廢して晒布張にし、床には奥蓙紺毛氈を、軒には淡彩を施した岐阜提灯の外には一切けば〳〵しい裝飾を避けました、それも如何はしいものは停店營業者と相談して採用せぬ方針を執り、その前掛なども白地に赤といふやうに

♣清楚な色 を選んで成るべく優雅な自然の風致との調和を失はぬやうに苦心しました、素より廣告を生命とする吾々として斯ういふ手段を執るのは不利益ですが、然かもこれによつて幾分でも一般公衆の花見の清興を補けることが出來れば私等の喜びはこれに過ぎないので敢へて犠牲を拂つた次第でした

□櫻の眞盛り　昌慶苑植物園（上）同朝鮮音樂

◉今が眞盛り—仁川の櫻
京龍市民一日の清遊を待つべく萬朶の花は咲き亂れり

京龍の櫻花に先立つ數日、仁川の花は早や既に滿開の嬌姿を見せて彩霞靆靆全市之れ悉く花の町の趣きを爲して居る、昨日の當は今日の花三日見ぬ間に開き揃つた盛裝の花を見んとならば二十一日の日曜でなければ他に好機はない

◈西公園 の連翹に東公園の杏の花市街到る處に彩る萬朶の櫻は或ひは濃艶或ひは瀟洒京龍市民に誇り顏に先づ仁川の春を彩つて頗綏やかに蜂蝶嬉戯する處行樂の人影は花も羞らう裝ひに芳香漂ふ袂を連ねて居る

◈沖津遥 かに横はる山にも似たる黒き影はそも何ぞ、遠霞に罩めて渺々たる間に今日ぞ見るべき御艦の影は威風四邊を壓して居る静かなる海よ、色濃き自然の風光よ、行き交ふ汽艇の白波を蹴つて沖の渚に見る影は仁川ならでは見るを得ぬ雅景であらう更らに

◈月尾島 の躑躅は今や滿開全山悉く紅いの色を爲して塗抹されたる其の裝ひは鏡面にからの姿を寫して眺むるが如く碧の海面に映りて居る、嗚呼何等雄大の風雅ぞよ來れ京龍の人士一日の清遊を待つべく今や仁川の花は今日滿開の笑を湛へて居る

◉白骨は山崎か阪本か
阪本の弟召喚か

白骨は山崎か阪本か何等據る處無く十九日朝より更に方面を變へ釜山檢事局鈴木署長は大活動捜査をせるが益々暗雲を極む事件の進行に依り阪本の弟守吉を召喚爲し白骨に就き再訊問を爲すに至る事ある可し（釜山にて特派員發電）

◉江原山火
擴大して民家六十戸を燒く

十九日午前十一時江原道警務部より警務總監部への電話報告に依れば十五日以來毎日山火事續きにて襄陽郡西面西林里の國有林を初めとして杆城郡竹旺面麻佐里、通川郡通川面觀音里、三陟郡末老面活耆里、春川郡西上面芝岩里の山地より各發火して附近に延燒し折柄數日來の強風に煽られて火の手は益々擴大し官憲は里民多數を召集して消防に從事し居るも襄陽及び杆城二郡の山火事は今尚鎭火するに至らず目下極力消防中なりと而して此の山火事は各地共其の面積頗る宏大のものとなりて遂には附近民家に延燒し中にも通川郡觀音里及び香泉里にては十八戸を燒拂はれたるを初めとして同面芝谷里は同じく二十二戸、新日里は十七戸、萬橋里は三戸と合計六十戸

◆昌慶苑の雅樂演奏 廿一日午後一時半より

櫻花滿開につき二十一日午後一時半より約二時間昌慶苑内博物館横の芝地において雅樂（朝鮮音樂の）演奏ある由

◉盛大なりし歡迎會
▽熊本に於ける視察團

十九日午前八時一行は旅館を出て熊本市有志の案內にて熊本城を參觀し天主閣にて林大尉の講話を聽き同十一時より公會堂に催されたる歡迎會に臨みたり當日は太田知事佐柳市長林商業會議所會頭を初め官民有力者約二百名餘臨席し

◆爆竹と共に 開會あり劈頭佐柳市長一同を代表して歡迎の挨拶を陳べ鄭雲福氏團員を代表して熊本と京城とは古來より密接なる關係を有するのみならず朝鮮開拓の率先者となり新聞紙の如きも本縣人が漢城新聞を經營したるが朝鮮に於ける新聞紙の嚆矢なり斯く數百年の過去より唇齒輔車の關係を有する當地に來て親しく清正公の事蹟を觀且市內官民有志諸君の盛大なる歡迎を受けたるは團員

◆一同感謝に 堪へざる處なりと鄭重なる謝辭を述べ夫れより熊本一流の藝者多數の手踊りなど有りて宴、移り主客充分に交驩して同十二時撤宴夫れより腕車を連ねて熊本停車場に到り盛んなる見送りの中に鹿兒島に向け出發せり（熊本にて視察團幹部發電）

◈京城の給水停止

京城水道は二十一日正午十二時より午後六時迄、同十時より翌日午前五時迄給水を停止し二十二日以後は毎日午後十時より翌日午前五時迄給水停止する由

◈滿天滿地　花の裝ひ
軍艦見物を兼ねて花の仁川へ
昌慶苑の花、東小門內外、南山巡り

今日の日曜を何處で什ふして暮したら最も愉快に平素の奮鬪に酬ゆる事が出來るかと云ふ事は誰でも前日から斯ふか彼かと考へ續けた事であらう、此意味に於て實益の伴うた本社主催仁川港碇泊の軍艦を參觀して

◇◈月尾島の花 を訪れ樣とする計畫は京城にゐては見る事の出來ぬ天空開濶な海の伴ふ丈け第一位にある事は云ふ迄も無い京城も春は今『蘭』である滿天滿地の春色は綺羅びやかに裝ひを凝らして手招いてゐる、さて何處へ行く、何處へ行く、昌慶苑の櫻花は

◇◈今正に滿開 である二十日の土曜日が最も見頃と云はれてゐた、二十一日の日曜日は滿樹蕾を除さず咲き出でゝ妍爛絶頂に達する此日を見逃してはもう遲い弘化門を這入ると右左に續く櫻の並木は目の屆く限り彩雲である花である清香微風に乘じて豐かに飄へす袂に散るや鮮又鮮、遥かに望む樓閣の朱丹

◇◈古色に錆び て花は一段と燃立許り花の下芝生に紅衣黒帽の古典的な李王職雅樂隊の一團は悠々永ねに春の古曲を傳へて花より起り花に入る始なく終りを聞かぬ長閑さは羽化して樂土にある思がする水亭緣樹の蔭を蘸す池の面には水蓮の葉若々と浮び出て清風面を吹いて心地よい

◇◈踵を返して 動物園に行くと動物共はどれもこれも公乃の天下の樣な顏付きをして躁ぎ廻つてゐる子供が一番喜ぶのは可愛い綺麗なモルモットで玩具の狗の樣で欲しそうな顏をして見てゐる獅子、象、河馬、猿等も暖かいので硝子窓は開け放されてよく見られる殊に

◇◈人氣者の猿 が金網の中で暴れ廻つて滑稽を演じてゐる、九官鳥は『猫は』と聞くと『ニャーオー』と本物の假聲を使ふ、ペチヤクチヤとよく喋る小鳥、美しい羽根を展げる孔雀、眞白い白鳥や鶴が水遊む水禽室で羽繕ひをするのも春なればこそである、東小門內外の

◇◈櫻も櫻桃も 今が花の眞盛り此所は御苑行の電車を降りて眞直ぐに行けばよい花見には俗で無くてよい場所だと足を歩ぶ遊山者も多い、花に倦いたら青葉の清凉里で心氣を爽かにするも亦格別な樂みで此所は水清く木の多い所である、方面を換へ南山巡をするのも面白い官邸の櫻を見て南山神社から

◇◈天滿宮に詣 で市街を眺めながら松の下道を縫ふて漢陽公園から南山の絶頂を極め東へ降りて奬忠壇の連翹や櫻を見て歸ればゆつくり一日遊べる之から先き遊ぶ機會も追々多くなる事ではあるが花に遊ぶ時期は今日の日曜を逃しては又とないのである

□お斷り 仁川港軍艦觀覽團參加數既に夥しき數に達し居る處運轉列車の都合上無限大の人員を收容する事は到底難事なるにより場合により參加を拒絶する事あるやも測り難きに付豫め御承知置きを乞ふ

◆金物商運動會 京城金物商組合にては廿一日の朝鮮新聞社主催運動會に參加して[illegible]運動會を催すべし

◉鳳山遊園開園 鷺梁津に新に出來た鳳山遊園では二十日に開園の披露目をなした所は龍山の人道鐵橋を渡つて直ぐ上の丘で二萬餘坪の中に一千本の櫻が植込まれ四方に道が造られ風雅な四阿の茶亭が十數棟夫れに開園日には賑々しく紅白やら旗やらサクラビールのビヤホールやら綺麗に飾り立てられ夫れにアーク燈迄設らへて夜櫻に備へてある、四邊の風光は繪のやうに眺めも飽かず遊園客も非常にあつた

新式魔法瓶　新荷著
容量　二合七勺以上　六合五勺迄
代價　一圓廿五錢以上　五圓七十錢迄
中瓶の破損は安價に即時入換可申上候
京城　三越呉服店

五月幟　調製
京城永樂町二　龜屋染工場　電話一五八五番

貴紳士用實用懷中時計大安賣
十八金側片硝子　參拾參圓より
純銀側　懷中時計　參百圓まで
其他貴金屬裝身具一式有之候
地方御注文は代金引替小包郵便にて御送附申上候間御用命願上候
ステッキもあります。
京城本町貳丁目　村木時計舖　電話四七壹番　振替京城三一九〇

二本松大火

◉觀櫻運動會 京城衛戍病院では院內の櫻が滿開になつたので[illegible]

◉龍山實業組合 龍山實業組合にては二十日午後四時より元町新玉樓に定期總會を開催せり

開店三週年のおしるしとして
四月廿三日より三日間何品によらず二割方お添へ致します
但しお來店御買求の御方に限ります
パン菓子各種
京城明治町二丁目　木村屋京城支店
滿鮮本店大連信濃町
電話一八七〇番　振替京城一八八二番

櫻の名所　鳳山遊園開園
漢江人道橋より一丁　來る廿日開園

花笑蝶戯の好季節愈御健勝の段奉慶賀候扨て京龍都人士は久しく此の好季に際して家族的遊園地を求めて已まさりしが或は距離遠くして兒女の手を牽くに適せず或は市中の雜鬧を避け得ざる等の憾みありたるが今回當園主は此の點に鑑み漢江橋の落成を機とし此所に一大遊園を造り洽く都人士の清遊に資せんとす園內二萬餘坪、松林櫻樹趣自ら雅にして園內所々に瀟洒たる亭子を設けたれば一たび欄に凭れて顧望せんか漾々たる漢江の清流脚下を流れ臨浦楊花鎭の絶勝畫の如き所白帆悠々徂徠する景趣忽ち積日の塵思を洗ふもの有之候殊に當園主の自慢に有之候今や櫻蕾花脣を破り紳士淑女の來遊を待ものあり園內の鳳山遊園にてはサクラビール、壽司、辨當、其他の設備を致しあり値段も京龍市中より低廉にて且夜間は夜櫻の美觀を添へる爲め無數のアーク燈を點じて不夜城を現出すべく候新龍山電車終點より漢江橋を渡りて西一丁御家族御同伴の遊園地としてまた之れに及ぶ場所無之候へば是非共一度御來園の榮を賜り度此段御案內申上候敬具

鷺梁津　鳳山遊園

櫻の名所御案內
新に名所が生れた
櫻今が眞盛り（百餘本）
遠方に行に及びません
京城旭町一丁目公園下
會席御料理　松秀庵　白水
電話長一三九一　一七一四
別邸電話三一〇〇
便利にて　時間の經濟

花吹雪（七）

大阪　中谷青霞

『お二人樣、好うぞお越し下されました、唐土が心地あしいとやら、興もないこと、なれど外に女も居りまする、絞るりと飲りまするやう。』

と云乍ら今這入つて來た蔦字の亭主藤吉は稍々退つて頭を下げた。

『亭主面倒したの。』

と兵馬は鷹揚に盃を下に置く。

『して召しましたは……。』

と云はんとするを塞みかけて、

『ぢやが亭主、唐土が心地惡しいとは定か。』

『左樣そうにござりまする。』

『ならば唐土は客人の前へは出ぬと云ふのぢやな。』

『左樣でござりまする、持病の頭痛で……。』

『吃度客の前には出てをらぬな、一定ぢやな。』

兵馬は態と念を押す。

『殊更お二人樣を袖に致しませうやうはござりませぬ。』

『必ずそうぢやな、若し他の客人に出てゐながら、此方を擲くやうなれば此柳川の面が立たぬ、よし確かに出てゐぬな。』

香雨は兵馬に眼くばせする、兵馬はつと立上り。

『默れ亭主、今見覺ゐの江戸更紗蝶の模樣の襠を著て、つい此廊下を通つたを見た、それでも恙あると云やるのか。』

『前刻姿へ參りがけ、裏口に駕二挺除したを確と見た、それでも客の前へ出ぬと云ふのか、この柳川の眼は黑いが心得てゐるか、これ亭主この香雨を存ておゐやるか。』

『心得てをりまする、當時町奴の衆も多かる中に貴所樣の名は三ツ兒も存じて居りまする、何しに粗略に存じませう、仰せではござりますれど、唐土は前刻よりいから頭痛がすると申して、部屋に引籠つておりまする筈、又二挺の駕は仰せの通り客人には相違ござりませぬが、この蔦字には唐土一人が女ではござりませぬ、それは一定他の客人でござりませう。』

『なれば部屋を見屆ける、亭主赦しやれ。』

つか／＼と行かんとする。

『お待なされませ。』

『待てとは出す氣か。』

『お座敷へは出ませぬ。』

『なれば見屆ける。』

『さ。』

『それとも是へ呼うで出すか。』

『まゝお待ちなされませ』

と亭主は兵馬の袖を捉へて。

『よし敗ならぬ遊女の身でも、理不盡は己が城廓にござります、部屋に見屆けやうとあれば命にかけても止めまするが。』

『何を小癪な、放せッ。』

と兵馬は引放して行からうとするを、脇差の鍔を掴んで。

『お腰の物を共儘に……何となされます。』

『ねー預くるわ。』

と脇差の手を放し、廊下へつゝと駈け出づる、香雨も朱鞘をガラりと投げ出し、續いて廊下へばた／＼。

◆米は辛黨英は甘黨

近來米國でも著しく戰爭が百般の事に影響して來た殊に全國に亘つて禁酒令が勵行されて居るシャートルなどでは何處に行つてもアルコールが無くなつた宴會に行つても料理屋に行つてもアルコール拔きで皆な濟まして居る併し食物に對しては未だ夫程の制限は加へられて居らぬ此食物の制限の嚴しいのは英國である倫敦では肉一片を買ふにもパン一斤買ふにも例の行列に加はつてパン屋の前に立たなければ買へない殊に困るのは砂糖の無い事で砂糖は全く制限されて珈琲にも鹽を交せて呑むと云ふ有樣、能く／＼の御馳走でなければ甘いビスケットは食べられない皆砂糖拔きのビスケットばかりである夫から酒はと云へば水ばかり澤山に混せたウイスキーで到底呑めたものでは無いさうだが夫でも米國の禁酒勵行に比して幾分か英國では何か酒の氣が有るさうだ

新刊紹介（到著順）

▲主婦之友（安價生活號）物價騰貴の中にあつて眞面目に相當な暮らしを立て安上りに付く法な研究したる有益なる記事を滿載す之に據らば僅少なる收入にて藏蓄物も澤山たべられ衣類その他に不自由せざる道を發見し得べし（二十錢東京神田表神保町二東京家政研究會）

▲少女の友（樂しき十歲）十周年記念號にて口繪に夜櫻、蕾の開く前等二頁大の華麗なる彩色寫眞あり長篇物語『幸王と威王』少女小說『春を咲く花』『嫁椅子』『室歌劇』『ヂャンケン國』等上品にして趣味ある好讀物あり其他愛讀者及び社中の『十歲の思出』は床しき記事なり（十五錢東京京橋實業之日本社）

▲少女畫報（七ノ五）少女向きの面白き讀み物と綺麗なる繪畫多數を揭げたる雜誌にして理科歷史のお話や初めて御伽話その他著書道、家庭の話等記事豐富なり（十八錢東京々橋弓町一東京社）

▲經世（一ノ二）十五錢東京芝田村町六共社

▲朝鮮農會報（十三ノ四）二十錢水原勸業模範場內共會

▲細機（四月號）十七錢東京京橋岡崎町共社

▲俺の詩（四月號）十錢東京牛込早稻田南町四五共社

▲ジャパンタイズム學生號（七ノ一七）十二錢東京麴町內幸町一ノ四共社

讀者の領分

▲大正館の女給仕さんは一般の客より他は入なる馬鹿にしてなる隆盛に迎いて行く大正館の當局者より四六九注意が要す（大正館狂）

▲我日本は武士道の精華なり我國にして武道の廢頽せざる以上決して日本は他國に一歩も讓らずと信ず故に於て余は切に武道の獎勵を望む者なり今や野外運動の季節に際し有志等にて市民武道の大會を催ほしては如何（太文字）

▲近頃出來た淡陽公園の甘茶屋の女が客を呼びたてるのを禁じたさうだ、花見の頃に赤前垂れの美しい若い女が美しい聲で『お休みになつていらつしやいまし』と輕く呼ぶのは却つていゝものだが淡陽公園のやうな場合は千束町式に流れて頗る過ぎた沙汰だと信ずる（花見）

下關期米

▲二十日後場一代米買入れ調節策成の氣構へに發し……

大阪式米

二十日前場 ……

大阪期米

一七二四〇

萬八千四百石にして値段は前報通り二十六圓三十錢なり

東京株式

二十日前場 ……

節大阪後寄二十一錢三節二十四錢の入電に二十二錢十二錢より五錢上伸し後三四錢小戻り結局三錢と持合ひの裡に散會せり

▲後場出來不申

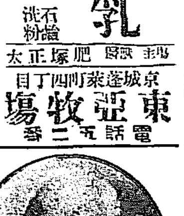
仁川米穀取引所

二十日の六月限 二十三圓二十五錢

春の風呂（ミツワ文庫七、四）

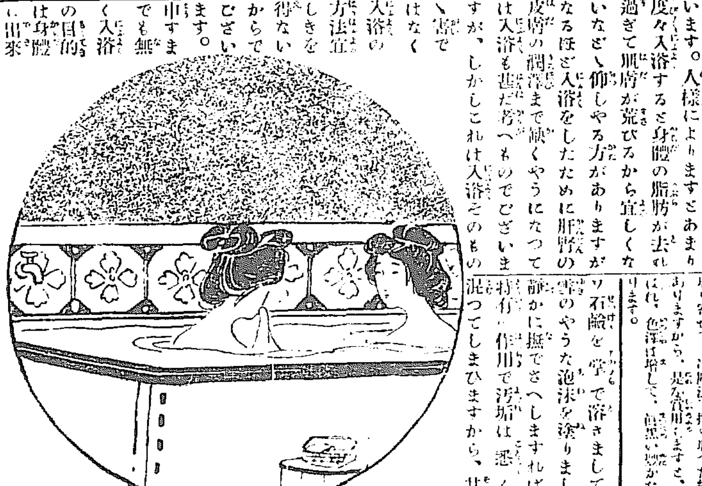
汚垢を落して潤澤を保つ理想に適つた入浴の方法

市川八百藏談



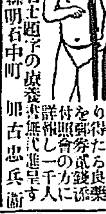
待たれた櫻の花は、もうポツ／＼咲き初めて世はやがて花の霞に彩られようとして居ります。麗かな日影ソヨ／＼と吹く暖かい風は人の心も身をも柔げてまことに暢々とさせます。『春眠曉を覺えず』とはよくも申したものでございます。斯樣に長閑な春の日に程よく溫度の湯にドップリと首まで浸つて、のんびりと寛いだ時の心持は又格別でございます。併しこゝに入浴に就て是非心得て置かなければなりませぬ大切なことがございます。人樣によりますとあまり度々入浴すると身體の脂肪が去り過ぎて肌膚が荒びるから宜しくないなどゝ仰しやる方がありますが、なるほど入浴をしたために肝腎の皮膚の潤澤まで缺くやうになつては入浴も甚だ考へものでございますが、しかしこれは入浴そのものゝ罪ではなく方法宜しきを得ないからでございます。申すまでも無く入浴の目的は身體についた汚垢を流し、發汗や其他の種々の附着物のために毛孔の塞がつたのを掃除し身體を淸淨にしますと共に肌膚を美しく愛護るのが目的でなければなりませんのに、往々間違つた入浴の方法をなされて居る方もおありのやうでございます。たとへば湯に潤して緩和られました皮膚の表面を舊式の垢すりや絲瓜でゴシゴシ擦つたりしまして、そのピリ／＼しますのをさつぱりと淸潔になつたやうに思召す方もおありのやうですが、これは皮膚の表面に浮いて來ました汚垢をおだやかに落さずに無理に皮膚の角質までを剝ぎとることになりますので、衞生の上から申しても美容の上から申しましてもまことに宜しくないことでございます。最も理想に適つた入浴の方法としましては、浴槽から上りましたならば湯にほとびて柔かになりました肌膚へ、日本人の肌膚の素質に適するやうに精製されてありますミツワ石鹸を掌で溶きまして、その雪のやうな泡沫を塗りましてたゞ靜かに撫でさへしますれば此石鹸の特有の作用で汚垢は悉く泡沫に混つてしまひますから、其處をお湯で洗ひ流しますと汚垢はすつかり落ちて、皮膚の榮養は助けられ機能は健かになつて生々とした美しい肌膚になります。お湯から上りましたならば濕氣を拭ひまして後、健膚藥のミツワ乳の雫を塗つて置くのでございます。

▲坂東秀調曰く　今度丸髷を結つたならば、次には何といふに、兒はいろ／＼に髮を結つた方が、毛に癖がつかないでよいといふことでございます。それから是非用ひます椿油は、ミツワ椿油に越したものはありません。ミツワ椿油は、本場から態々取り寄せて、冷臓法で搾り取つた純粹の品でありますから、是を常用しますと、毛根は強くなり、色澤は增して、眞黑い艷やかな毛髮になります。



てんかん　病で時々ヒキツケ困る方切手二錢送れ永年の病も自宅でヒミツに治す事の書た詳い本を無代進呈　●名古屋市南小川町一　救生舘

中風病（ちうき）　余が家は祖父及び父と母の三人とも同病にて困難したる遺傳系統にして其恐き實驗より得たる良藥を郵券貳錢添付照會の方に千人を限り名士題字の療養書無代進呈す詳報し一　▲兵庫縣明石中町　加古忠兵衛



はい病には　効能正しき良藥あり困難の方は往復端書にて御照會あれ詳報す　播州明石細工町　鶴壽堂山本

家傳　**淋病梅毒咳嗽治療**　日本肥前佐世保市上京町三八　杉森醫院　醫士　杉森玄益（十代醫士）

輕便副業　安全有利の良法を授く　愛知縣神守局區內　西澤久仁

花見と胃　花を見て樂しく辨當を召し食れば胃の消化を良くするの神經的作用がありますが、餘り飲み過ぎ食ひ過ては、二日醉、食傷等にて胃腸を害することがあります、斯る場合には陸海軍隊の合議製藥、評判の胃活を御用ひあれ

胃病良藥　**胃活**

定價　胃活壹圓二十五錢　本舖東京日本橋本銀町山田安民藥房　大阪南久寶寺町二山田安民藥房

明治町ふらんす教會前　**骨つぎ治療**　荒川仁壽堂　電話二五九五番

京城龍山 ……　**りん病ばい毒**患者諸君　▽にせドラッグあり御注意　近來東京其他各地に偽ドラッグあり騙着せられざる樣御用心あれ當京城に於ても左記以外にドラッグ商會と稱する者あらば夫は全く商號を盜用する詐欺漢なり　詳細は昨日の本紙を御覽あれ　花柳病專門藥　京城南大門外停車場通　ドラッグ商會　滿鮮本部

王李御用　模範牛乳　石鹸洗粉　ニッソ　場主　醫學　肥塚正太　京城蓬萊町四丁目　**東亞牧場**　電話二五五番

最新刊　書名　著者　價

大正七年度改正　地番入洞町疆界　京城府管內地圖　特價一圓五十錢

人造色素と繪具製造法　池田元太郎　一、五〇

修養帝國教育小學讀本卷一解說　一、二〇

獨立すゝめ　一、一〇

英獨露佛クロムウエル　戶川秋骨　一、〇〇

何人も知らねばならぬ日用理科學の常識　一、二〇

大正七年度朝鮮官廳目錄　六五

胡麻と合　一、〇〇

昔話のお話　一、二〇

ニイチエ全集　一、六〇

手紙とはがき新編　七五

瓜と甘諸　七五

大正七年度畫一覽　七〇

朝鮮武男著（補珍）朝鮮法司警察法規集　定價五十錢

大阪屋號書店

質（大口歡迎）　黃金町長谷川入口　電話一九一六番　**田村質店**　商品擔保便利取扱

星印ソース　今やいづれの御家庭にてもソースは星印を御愛用になる　本品は其品質と賣行に於てソース界の明星なり　全國到る處の洋酒食料品雜貨店にて販賣す　發賣元　大阪市　祭原伊太郎

家庭治療法　醫學士小山田譲編　四六版二三〇頁　本書は日常罹り易き疾病の原因症狀等を平易に說き、家庭に於て施し得る治療法を丁寧に敎へ、醫師にかゝるまでの親切なる相談相手となるものである。定價金五拾錢。郵券代用不苦一を添へ御申込あれば一冊進呈す。東京日本橋區檜町丸見屋商店（振替東京七一〇番）

美乳　夫婦の結ぶの神は……　日本に初めて出來た　美乳！

美乳が男子の皮膚を目立たぬ白さに美くする事は實驗の結果誰樣でも御首肯になる所ですが凡そ男子は婦人と違つて美容効果を的確に擧るには先天的皮膚の組織上困難だとされて居るに拘らず一度び美乳が一殊に新に發見の新藥を加味した最近の美乳が社交界に持て囃さるゝ樣になつてから斯くの如き白さの作用、美さの効果の兩つ乍ら完全に收め得られたと申すのは實際美乳が日本に初めて出來た化學的價値の驚くべきものがある證據でありませんか、夫程の美乳の事ですもの御婦人の生地から色を白くする事は極めて容易な譯、美乳のお庇で婦人も男子も美くなりこれが結ぶの神ともなつて今樂い家庭の人たる方は實例が澤山あります。（美乳一瓶貳拾五錢）

內科　小兒科　呼吸器病　胃腸病喘息　リユマチス　京城本町二丁目四十五番地電話二八八〇番　**山田病院**　院主　山田萬作

滿七歲以下の小兒解熱藥　**オイン**　理想的のかぜねつさまし　醫學士山口先生內方製劑　醫學士稻垣先生證明　藥學士內田先生御調劑　本舖　大阪東京　丹平商會藥房　御子達ある家庭の必備藥　小兒に服用し易く副作用なき高貴藥を配伍す　かぜ、ねつ、はしか、かぜ腸炎、百日咳一切に効あり　定價三十錢廿錢十錢

產科　婦人科　京城壽町　電話一二〇一番　醫學士　二宮亮吉　**二宮醫院**

優等淸酒　**賀茂鶴**

廣島縣西條町　釀造元　木村靜彥　京城府鍾路（中央市場）　發賣元　**河野酒店**　電話一三〇八番

內科　胃腸病　診察夜九時迄　**石川醫院**　電話一三七九番

朝鮮郵船　京城日報社代理部　パインビジネスペン　愈如斯の經濟的事務用金ペン付　定價壹圓九拾五錢　京城太平通一丁目　振替京城三〇〇番

釜山支店　元山出張所　仁川代理店　木浦代理店　釜山港佐藤町　元山港海岸通　仁川港　堀回漕部　山野回漕部　松原運送店

○關門より釜山各地經由雄基行（×印あるは江原道寄港せず）
第二高運丸　成鏡丸　京畿丸　月　日　釜山發
○元山より北鮮各地經由雄基行　穩城丸　鏡城丸　京畿丸　忠淸丸　高運丸　月　日　元山發
○元山より釜山馬山統營仁川各港經由鎭南浦行　京畿丸　月　日　元山發
○大阪行（釜山門司經由）平壤丸　月　日　釜山發
○浦項行（長生浦方魚津甘浦九龍浦經由）江陵丸　蔚陵丸　每日　釜山發
○濟州島行（長承浦統營麗水巨文島經由）昌平丸　月　日　釜山發
○濟州島行（西廻・東廻）　西廻・公州丸　慶興丸　月　日　木浦發
○釜山、昆明、巨濟、統營丸　每日　釜山發
○木浦より多島海各島行　天丸　順陽丸　修繕中　木浦發
○仁川より鎭南浦行（沿岸其他各地經由）晋州丸　金海丸　月　日　仁川發
○海州行（江華島各港經由）全州丸　南陽丸　三十一日休航
○京城丸　仁川發

大阪商船株式會社　汽船出帆廣告

神戶大阪行　仁川出帆
◎南部丸　四月十八日　後五時出帆
△油頭丸　四月廿八日　後五時出帆
△群山、神戶、大阪行　南都丸　四月　日　後五時
●西湖津、新浦、城津、淸津行　安平丸　四月廿八日　後十二時
宮島丸　四月廿一日　後九時
大連行　元山出帆
上海、青島、打狗行　湖北丸　五月十三日　前六時
基隆丸　五月十八日　後四時
內地各港出帆　左記航路
南米行　北米行　蘭貢行　孟買行　南洋行　毎月一回
京城仁川支店　電話三五〇番